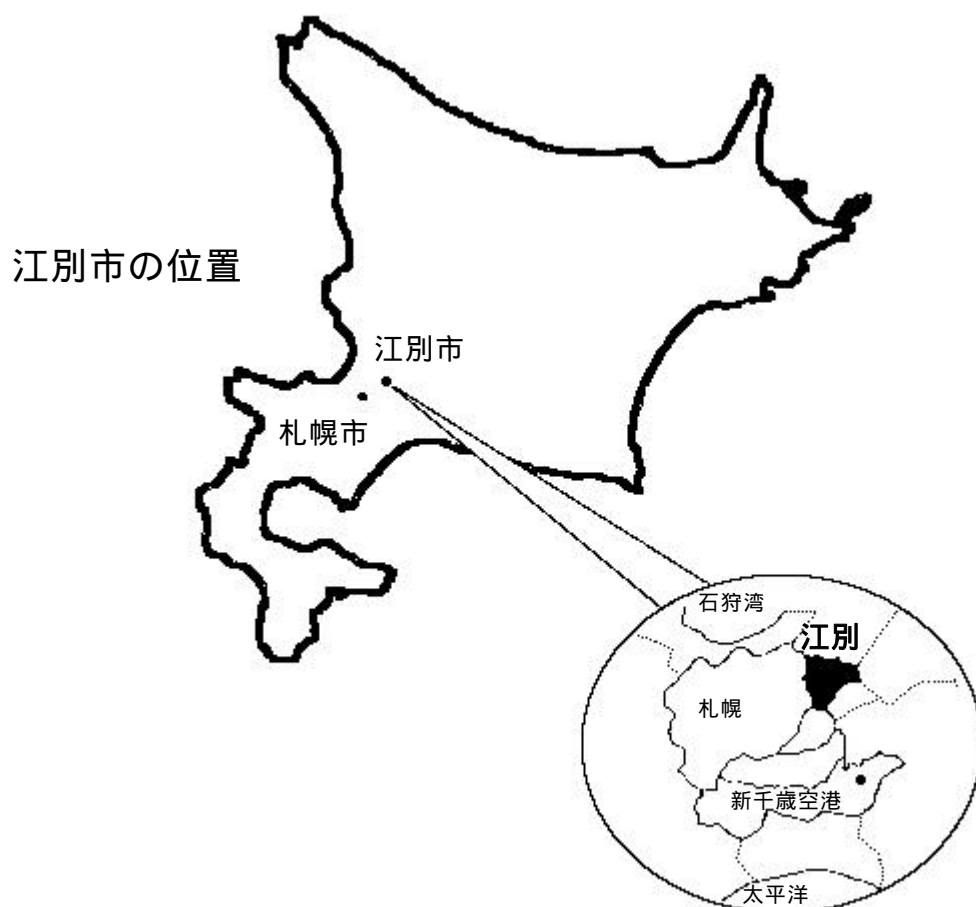


庶務編



消防本部庁舎

市 勢 概 要



江別市は、石狩平野の中央部に位置し、東西約 17.3 k m、南北 18.1km、総面積は 187.57 k m²を有しています。地形は南端部の標高 93.0mが最高で、最低の湿地帯は北東 2.5mと全般的に平坦な地勢を形成しています。主流石狩川が市の北東部から北西部へと市域を貫流し、各支流河川と合流しています。南西の高台から北に連なる一連の火山灰埴土地帯は、肥沃な水田酪農地帯から市街地形成が進み、人口の集積地域として著しい発展を示しております。

位 置 (極東) 東経 1 4 1 ° 4 0 2 0 (極西) 東経 1 4 1 ° 2 6 5 2
(極南) 北緯 4 3 ° 0 0 5 2 (極北) 北緯 4 3 ° 1 0 1 3

面 積 1 8 7 . 5 7 k m²

人 口 1 2 3 , 6 7 1 人 (住民基本台帳人口) 平成 2 0 年 1 月 1 日現在
男 5 9 , 3 2 5 人 女 6 4 , 3 4 6 人

世 帯 数 5 2 , 6 3 3 世帯

気 象 (平成 1 9 年)

平均気温 7 . 4 最高気温 3 4 . 5 最低気温 - 2 0 . 9

総降雨量 8 4 3 mm

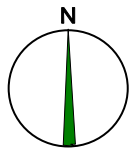
平均風速 3 . 5 m / 秒 最大風速 1 4 . 0 m / 秒

インターネットホームページ

江別市のホームページ (<http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/>) から江別の消防のページへお入りください。

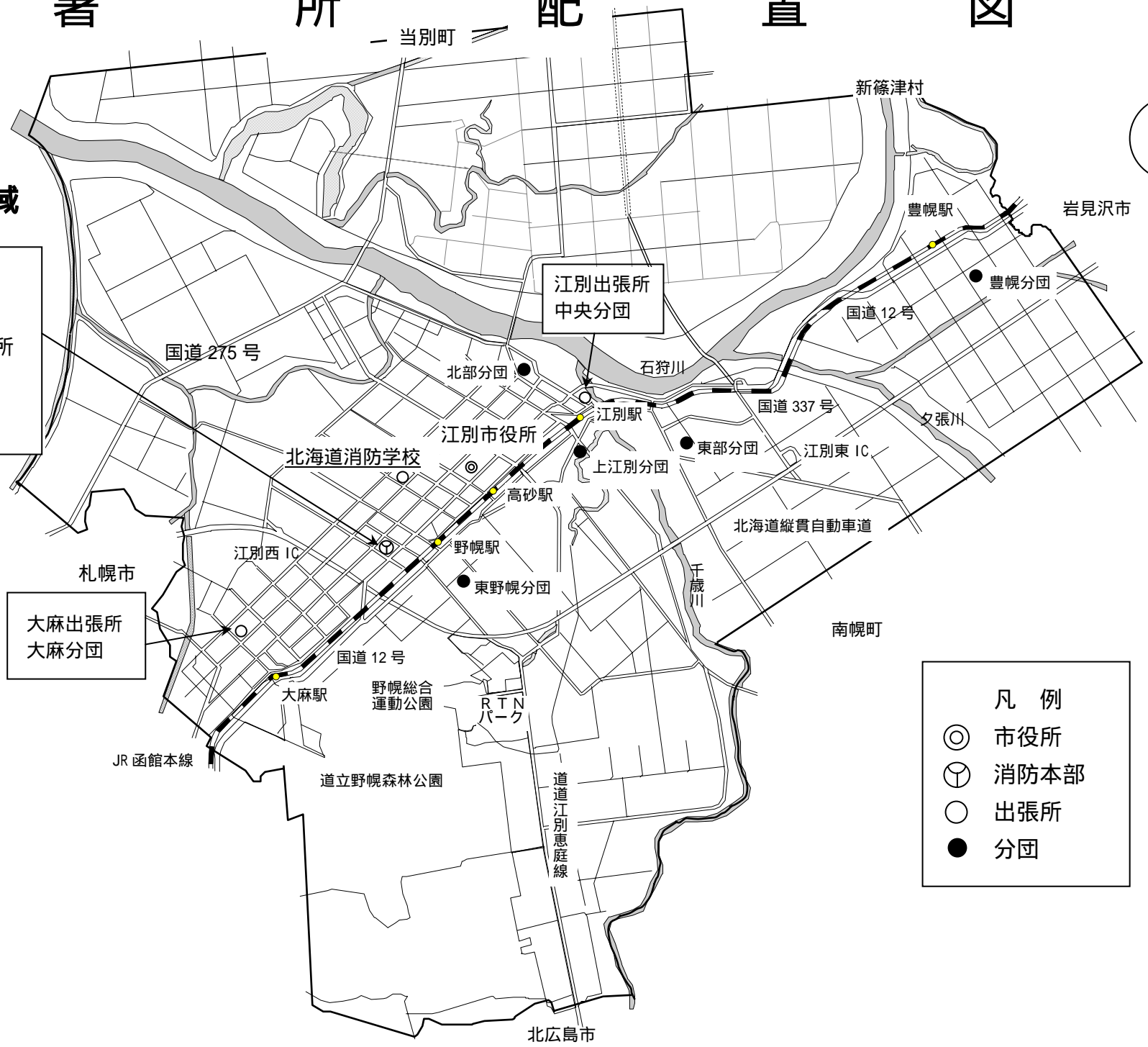
署 所 配 置 図

当別町



市 域

- 消防本部
- 消防署
- 野幌出張所
- 団本部
- 野幌分団



江別出張所
中央分団

大麻出張所
大麻分団

- 凡 例
- ⊙ 市役所
 - ⊕ 消防本部
 - 出張所
 - 分団

消 防 現 勢 総 括 表

消 防 本 部		1 本 部	消 防 団	1 団	
消 防 署		1 署	分 団 数	8 分 団	
出 張 所		3 出 張 所	消 防 団 員	定 数	2 0 0 人
当 初 予 算	一 般 会 計	3 8 , 0 6 1 , 0 0 0 千 円		実 員 数	1 8 1 人
	消 防 費	1 , 0 7 6 , 4 5 2 千 円	非 常 備 消 防 車 両	ポ ン プ 車	6 台
	比 率	2 . 8 2 %		小 型 動 力 ポ ン プ 付 積 載 車	2 台
消 防 職 員	警 防 要 員	8 0 人		小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	1 台
	救 急 要 員	2 5 人		小 型 動 力 ポ ン プ	9 台
	予 防 要 員	1 2 人	消 防 水 利	消 火 栓	8 5 7 基
小 計	1 1 7 人	防 火 水 槽		1 4 5 基	
その他の要員		1 1 人	自衛消防隊の車両については非常備消防車両に含めた。		
合計（実員数）		1 2 8 人			
定 数		1 3 0 人			
常 備 消 防 車 両	ポ 自 動 水 槽 車	4 台			
	は し ご 自 動 車	1 台			
	化 学 自 動 車	1 台			
	救 急 自 動 車	4 台			
	指 揮 車	1 台			
	大 型 水 槽 車	1 台			
	災 害 情 報 支 援 車	2 台			
	救 助 工 作 車	1 台			
	広 報 車	1 台			
	災 害 支 援 車	1 台			
	連 絡 車	1 台			
	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	2 台			

平成19年度 消防費予算の概要（当初）

性質別分析

（単位：千円）

消 防 費 総 額	消 費 的 経 費	投 資 的 経 費
1,076,452	1,071,280	5,172

構成比率

内 訳	金 額（千円）	比 率（％）
人 件 費	979,410	90.99
物 件 費	81,438	7.57
維 持 補 修 費	1,579	0.14
補 助 事 業 費	0	0.00
単 独 事 業 費	5,172	0.48
そ の 他 諸 費	8,853	0.82
総 額	1,076,452	100.00

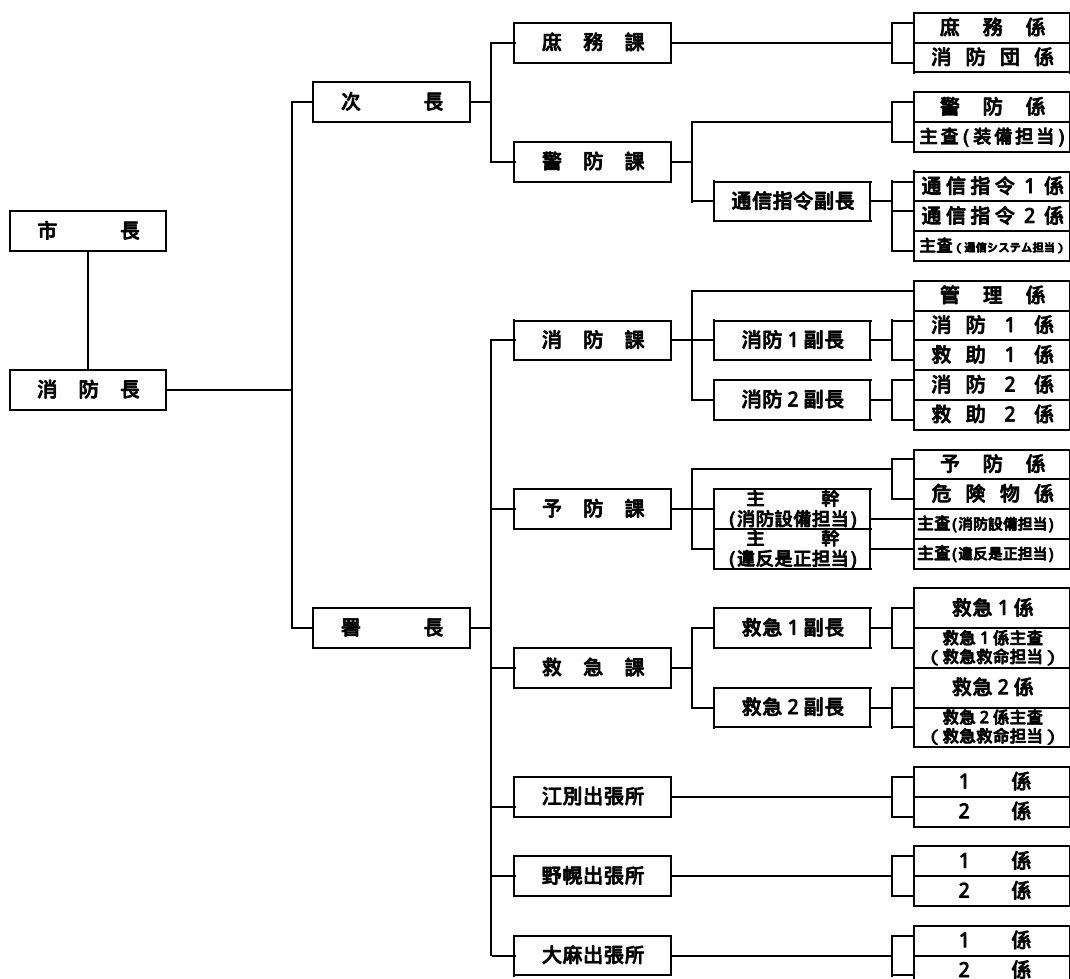
過 去 5 ケ 年 決 算 状 況

区 分 年 度	決 算 額		比 率 B / A (%)
	一般会計 A（千円）	消 防 費 B（千円）	
平成14年度	41,822,982	1,135,375	2.71
15年度	41,221,696	1,079,541	2.62
16年度	40,690,778	1,053,235	2.59
17年度	37,511,473	1,025,034	2.73
18年度	37,944,433	1,056,392	2.78

消 防 庁 舎 の 概 要

名 称	所 在 地	構 造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	建築延面積 (㎡)	建築年次
消 防 本 部（署） （消 防 団 本 部）	野幌代々木町80番地の8	鉄筋コンクリート3階建（一部4階）	5,461.81	1,235.00	3,554.00	H 4年
江 別 出 張 所 （ 中 央 分 団）	3条1丁目1番地	鉄骨造2階建	889.25	334.75	516.75	S 59年
野 幌 出 張 所 （ 野 幌 分 団）	消防本部庁舎内					H 4年
大 麻 出 張 所 （ 大 麻 分 団）	大麻元町192番地の3	鉄筋コンクリート一部2階建	3,066.70	465.35	615.09	H 8年
北 部 分 団	緑町東2丁目55番地の2	木造モルタル2階建	303.64	63.18	124.74	S 46年
上 江 別 分 団	上江別南町1番地の25	木造モルタル平屋建	417.39	78.57	78.57	S 46年
東 野 幌 分 団	東野幌本町7番地の2	木造モルタル2階建	543.18	55.08	106.92	S 50年
豊 幌 分 団	豊幌686番地の10	鉄骨造平屋建	3,000.02	99.81	99.81	H 12年
東 部 分 団	朝日町8番地の81	木造モルタル2階建	441.05	87.48	174.96	S 63年

消 防 本 部 (署) の 組 織 と 機 構



消 防 職 員 配 置 状 況

(人)

部署		階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
本部	消防長		1	1							
	次長		1								1
	庶務課		7			1	1	4			1
	警防課		13			2	5	5	1		
	計		22	1		3	6	9	1		2
消防署	署長		1		1						
	消防課		25			3	5	15		2	
	予防課		12			3	6	3			
	救急課		25			3	4	17	1		
	江別出張所		15			1	2	9		3	
	野幌出張所		13			1	2	7		3	
大麻出張所		15			1	2	8		4		
計		106			1	12	21	59	1	12	
合計		128	1	1	15	27	68	2	12	2	

消防職員階級別年齢表

(人)

階級 年令	合計	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	その他
18歳～20歳									
21歳～25歳	10						1	9	
26歳～30歳	16					12	1	3	
31歳～35歳	23					23			
36歳～40歳	14					14			
41歳～45歳	9				2	6			1
46歳～50歳	24			2	13	9			
51歳～55歳	18			6	9	3			
56歳～60歳	14	1	1	7	3	1			1
合計	128	1	1	15	27	68	2	12	2

平均年齢 41歳5ヶ月

消防職員階級別勤続年数表

(人)

階級 年数	合計	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	その他
5年未満	14					1	1	10	2
5年以上10年未満	16					13	1	2	
10年以上15年未満	19					19			
15年以上20年未満	14					14			
20年以上25年未満	5				1	4			
25年以上30年未満	17			1	6	10			
30年以上	43	1	1	14	20	7			
合計	128	1	1	15	27	68	2	12	2

平均勤続年数 21年8ヶ月

消防吏員免許資格取得状況

(人)

免 許 資 格		階 級	合 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士 長 副	消 防 士
自 動 車 運 転 免 許	普 通		38			2	4	20	2	10
	大 型 一 種		73	1	1	13	21	35		2
	大 型 二 種		14				2	12		
	大 型 特 殊		12			1	3	8		
	け ん 引		6				1	5		
小 型 移 動 式 ク レ ー ン			30	1	1	3	6	19		
玉 掛 技 能			30	1	1	3	6	19		
チェーンソー使用作業従事者			10				3	7		
巻上げ機(ウインチ)			2					2		
足場組立作業主任者			8				4	4		
アーク溶接技能			26			3	8	15		
ガス溶接技能			16		1	3	8	4		
潜 水 士			13				2	11		
小 型 船 舶 操 縦	一 級		1					1		
	二 級		24	1	1		8	14		
酸欠危険作業主任者	一 種		25			1	6	18		
	二 種		23			1	6	16		
特定化学物質等作業主任者			2					2		
有機溶剤作業主任者			2					2		
粉 じ ん 作 業			2					2		
自由研削砥石の取替え等			2					2		
高圧・特別高圧電気取扱			1					1		
低 圧 電 気 取 扱			1					1		
防火対象物点検資格者			1					1		
消防設備点検資格者(2種)			1			1				
消 防 設 備 士	甲 種		1				1			
	乙 種		9				2	6		1
危 険 物 取 扱 者	甲 種		1					1		
	乙 種		43	1		3	7	24	1	7
	丙 種		11				3	7		1
予 防 技 術 検 定	防火査察		11				10	1		
	消防設備		4			1	2	1		
	危険物		2				1	1		
陸上特殊無線技士	二 級		22			5	6	10	1	
	三 級		2					2		
衛 生 管 理 者			11			4	2	5		
自動車整備管理者・運行管理者			8			3	3	2		
救 急 救 命 士			18			1	4	11	1	1

消 防 職 員 教 育 状 況

(人)

教育課程		年 度										
		10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
消防大学校	幹部教育						1					
	専科教育	1			1					1		
	火災調査講習会		1									
	違反是正講習会						1					
北海道消防学校	初任教育	5	3	3	2	3	4			4	4	
	専科教育	警防科	1		1			1			1	
		無線通信課程	1	1			1					
		予防査察科				1			1		1	
		危険物科			1		1			1		
		火災調査課程			1		1		1	1		2
		救急科							2	2	2	2
		救助科	1	1	1	1		1	1		1	1
	幹部教育 幹部科	1			1							
	特別教育	消防ポンプ操法指導員課程		1								
		はしご自動車運用課程	1		1			1				
		気管挿管講習							1	1	1	1
		薬剤投与講習										1
	行政機関	市町村中央研修所		1				1		3	3	1
自治対策研修センター 札幌広域圏組合共同研修		2	2	2	1			1		5	1	
札幌市救急救命研修所他	救急標準課程	2	2	3	3	3	3					
	救急課程	4	4									
	救急救命士養成課程	2	1	2	1	1	1					
	応急手当指導員 インストラクター養成講座				1	1		1			1	
	薬剤投与追加講習									1		
合 計		21	17	15	12	11	14	8	8	20	14	

編 防 予



住宅防火展 運動 予 防 火 災

危険物施設状況

(施設数)

施設別 地区別		消 防 署			合 計
		江 別	野 幌	大 麻	
製 造 所					
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	14	3	1	18
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	28	16	2	46
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	9	4	1	14
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	78	65	56	199
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所			1	1
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	45	32	13	90
	屋 外 貯 蔵 所	3	1		4
取 扱 所	給 油 取 扱 所	20	17	6	43
	一 般 取 扱 所	35	25	16	76
	販 売 取 扱 所				
合 計		232	163	96	491

危険物施設の許可・承認状況

(件)

施設別 許可承認別		設 置		変 更		完 成 検 査 前 検 査	仮 使 用	仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱	合 計
		許 可	完 成	許 可	完 成				
製 造 所									
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	1	1						2
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所			1	1				2
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所								
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	2	2	2	2				8
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所								
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	2	2	8	8				20
	屋 外 貯 蔵 所								
取 扱 所	給 油 取 扱 所	1		5	4		3		13
	一 般 取 扱 所			2	2				4
	販 売 取 扱 所								
合 計		6	5	18	17		3		49

建築物確認申請消防同意処理状況

(件)

項目	区分	合計	新築	増築	改築	その他	耐火	準耐火	その他
1	イ								
	ロ								
2	イ								
	ロ								
	ハ								
3	イ								
	ロ	3	3						3
4		2	2						2
5	イ								
	ロ	54	54				8	15	31
6	イ	3	3						3
	ロ	7	7				6		1
	ハ								
7		4	1	3			1	2	1
8									
9	イ	2	2				2		
	ロ	2	2					2	
10		3	3						3
11		3		3					3
12	イ	10	8	2				5	5
	ロ								
13	イ	2	2						2
	ロ								
14		18	16	2				4	14
15		16	14	2					16
16	イ	6	5	1			3	1	2
	ロ	4	1	3					4
17									
その他		20	20						20
昇降機									
計画通知		3	3					1	2
小計		162	146	16			20	30	112
専用住宅		10	10					1	9
小計		10	10					1	9
合計		172	156	16			20	31	121

政令対象物施設状況・防火管理者選任状況

対 象 物		区 分	政 令	選任義務	選任済	消防計画
			対象物	対象物	対象物	提出数
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	3	3	3	3
	ロ	公会堂、集会場	65	59	59	59
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブの類				
	ロ	遊技場、ダンスホール	10	10	8	8
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗の類				
3	イ	待合、料理店の類				
	ロ	飲食店	42	41	33	32
4		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	92	65	48	48
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	6	4	4	4
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	1,494	70	58	58
6	イ	病院、診療所、助産所	40	14	12	12
	ロ	老人福祉施設、有料老人ホーム、老人保健施設、救護施設、更正施設、児童福祉施設、身体障害者更正援護施設、知的障害者援護施設、精神障害者社会復帰施設	39	30	30	30
	ハ	幼稚園、盲学校、ろう学校、養護学校	10	10	10	10
7		小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校の類	74	36	36	36
8		図書館、博物館、美術館の類	8	7	7	7
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	9	6	5	5
10		車両の停車場、船舶又は航空機の発着場	2			
11		神社、寺院、教会の類	29	24	19	19
12	イ	工場、作業場	278	7	6	6
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫、駐車場	34	1	1	1
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	233	4	3	3
15		前各項に該当しない事業場	203	46	36	36
16	イ	(1)～(4)、(5)イ、(6)、(9)イが存する複合用途防火対象物	150	118	97	95
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	113	41	36	36
16-2		地下街				
16-3		準地下街				
17		重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等の建造物	1	1	1	1
18		延長50メートル以上のアーケード	3			
19		市町村長の指定する山林				
20		自治省令で定める舟車（省令5条）				
計			2,938	597	512	509

階層別・業態別棟数表

階層別 業態別		総棟数	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階
1項	イ													
	ロ	1		1										
2項	イ													
	ロ													
	ハ													
3項	イ													
	ロ	5	1	1	2	1								
4項														
5項	イ	1		1										
	ロ	289	152	79	10	4	10	5	13	12		1	2	1
6項	イ	6	5	1										
	ロ	4	1	3										
	ハ													
7項		13	8	2				1	1		1			
8項		1	1											
9項	イ													
	ロ													
10項														
11項														
12項	イ	8	4	3				1						
	ロ													
13項	イ													
	ロ													
14項		1		1										
15項		7	2	3	1	1								
16項	イ	18	8	4	2	1			2	1				
	ロ	10	6	3		1								
合計		364	188	102	15	8	10	7	16	13	1	1	2	1

各 種 届 出 状 況

区 分	件 数	区 分	件 数
消 防 用 設 備 等 着 工 届	84	少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	167
消 防 用 設 備 等 設 置 届	119	指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 届	2
防 火 対 象 物 使 用 開 始 (内 容 変 更) 届	117	水 張 水 圧 検 査 ・ 検 査 申 請	
防 火 管 理 者 選 任 (解 任) 届	134	圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 貯 蔵 取 扱 届	21
消 防 計 画 作 成 (変 更) 届	173	集 合 煙 突 発 煙 試 験 申 請	
変 電 ・ 発 電 ・ 蓄 電 池 ・ 設 備 設 置 届	48	ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置 届	
炉 ・ 厨 房 設 備 ・ ボ イ ラ ー 設 置 届	96	催 物 開 催 届	23
温 風 暖 房 機 設 置 届	2	道 路 工 事 届 出 書	19
給 湯 湯 沸 設 備 設 置 届		劇 場 等 の 裸 火 使 用 ・ 危 険 物 持 ち 込 み 申 請 書	8
サ ウ ナ 設 備 設 置 届	2	水 素 ガ ス を 充 填 す る 気 球 の 設 置 届	
ヒ ー ト ポ ン プ 冷 暖 房 機 設 置 届	1	煙 火 打 上 げ ・ 仕 掛 け 届	55
乾 燥 設 備 設 置 届		火 災 と ま ぎ ら わ し い 煙 等 届 出 書	55
消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書	1,332	訓 練 現 地 指 導 願 い	349
防 火 対 象 物 点 検 結 果 報 告 書	84	消 防 設 備 業 届 出 書	5
ス ト ー プ ・ 煙 突 取 付 清 掃 業 届 出 書	1	液 体 燃 料 を 使 用 す る 設 備 ・ 器 具 取 付 点 検 整 備 業 届 出	
合 計			2,897

民間防火組織等状況

団 体 名	会員数
幸町少年防火クラブ	39
幸町婦人防火クラブ	288
上江別第一自治会婦人防火クラブ	266
大麻幼稚園幼年消防クラブ	215
第二大麻幼稚園幼年消防クラブ	176
大谷幼稚園幼年消防クラブ	82
江別若葉幼稚園幼年消防クラブ	68
江別あかしゃ幼稚園幼年消防クラブ	216
江別市みどり保育園幼年消防クラブ	68
江別市つくし保育園幼年消防クラブ	45
江別市東光保育園幼年消防クラブ	68
江別市やよい保育園幼年消防クラブ	158
江別市あかしゃ保育園幼年消防クラブ	87
江別市白樺保育園幼年消防クラブ	94
江別市若草乳児保育園幼年消防クラブ	27
北光保育園幼年消防クラブ	28
愛保育園幼年消防クラブ	137
わかば保育園幼年消防クラブ	101
誠染保育園幼年消防クラブ	75

団 体 名	会員数
上江別幼稚園幼年消防クラブ	221
江別市防火管理者連絡協議会	200
江別市危険物安全協会	127
野幌森林自衛消防隊	19
江北地区自衛消防隊	84
24団体	2,889人

火災予防各種行事実施状況

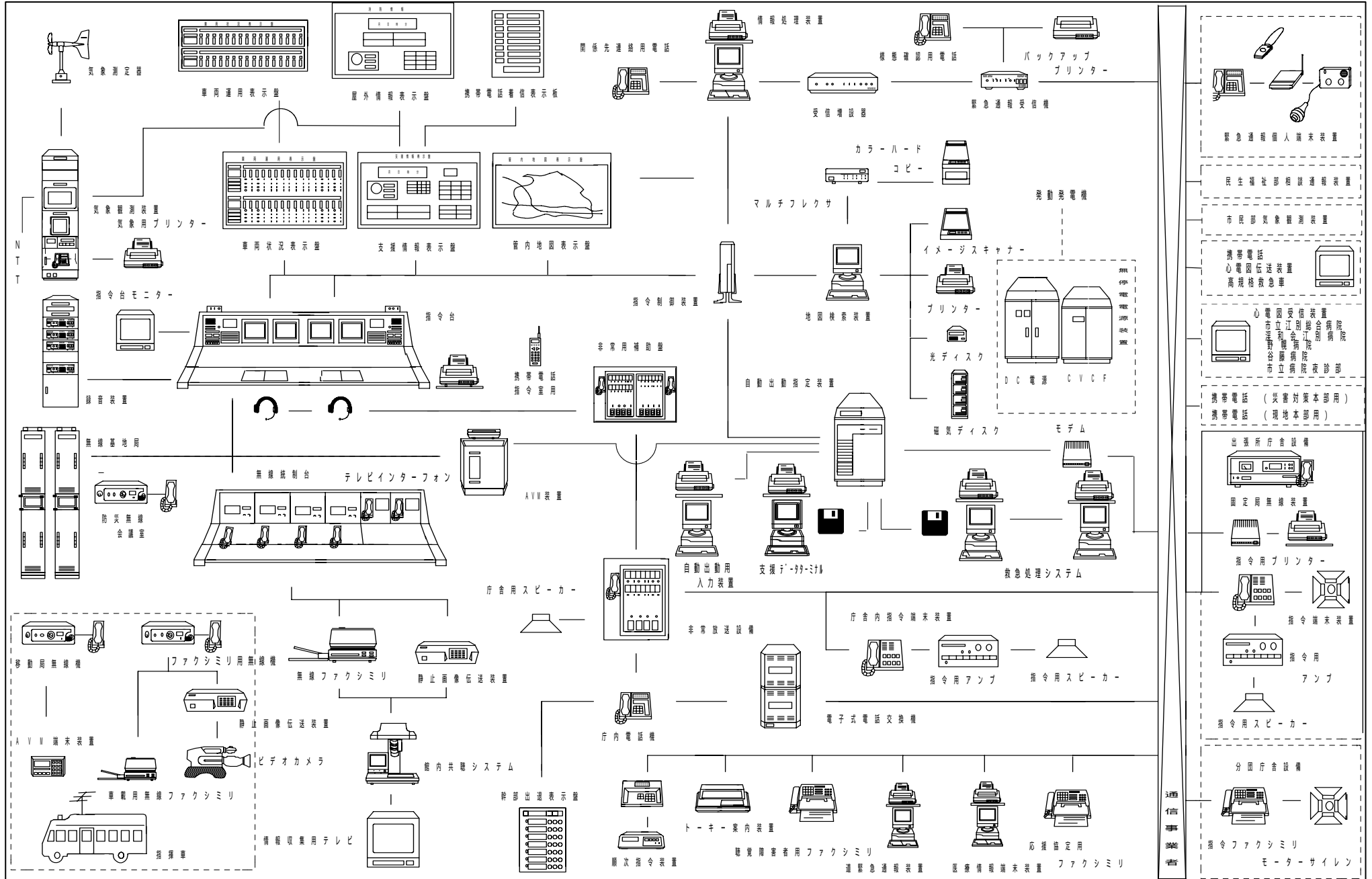
行 事 名	期 間	概 要
第53回 文化財防火デー	1月26日	1 消防訓練～通報・避難・初期消火（江別市屯田資料館） 2 立入検査～北海道埋蔵文化財センター 外2施設
春の火災予防運動	4月20日～ 4月30日	1 火災予防PRキャンペーン～市内大型店舗 2 住宅防火展～コミュニティーセンターにて住宅用防災機器等の普及促進のために実施 3 印刷物広報～市内事業所への防火啓発文の配布、「統一防火チラシ」5,000部配布 「タイム119」3,600部市内全戸回覧 4 幼年消防クラブ入団式～市内新入園児 計194名 5 放送広報～市内大型店舗内で火災予防広報を放送依頼 6 地域に密着した広報～女性消防団員による独居老人家庭訪問 計130件 7 野火警戒巡視～消防車両により農村地区の警戒巡視を実施
危険物安全週間	6月3日～ 6月9日	1 危険物安全週間研修会～札幌大学 法学部自治行政学科 准教授 浅野 一弘氏を 講師に招き、講演「そのとき、あなたは？役所は？」の開催 200名参加 2 立入検査～給油取扱所等48施設の実施 3 危険物施設の自主巡回指導～江別市危険物安全協会役員により1施設の実施
秋の火災予防運動	10月15日～ 10月31日	1 防火パレード・火災予防PRキャンペーン～ポスフル江別店 駐車場 2 印刷物広報～市内事業所への防火啓発文の配布、統一防火チラシ3,000部配布 3 自衛消防実務研修会の開催～市内事業所の視察、通報・初期消火訓練など 34名参加 4 えべつ消費者まつり～来場者に防火チラシ300部配布 5 住宅用防災機器等の実物展示 6 移動タンク貯蔵所の路上立入検査～江別市農村環境改善センターにて実施 7 市内カラオケ店特別査察～防火管理体制、消防用設備等の維持管理状況 及び違反事項に対する追跡調査を実施 8 消防広聴～防火クイズの開催 9 印刷広報～「防火だより」を市内自治会へ配布 10 放送広報～市内大型店舗内で火災予防広報を放送依頼 11 表示広報～消防本部ホームページへ記事掲載、防火ポスター及び防火のぼり等の掲出 及び防火カボチャの消防本部正面玄関前への展示
歳末特別 火災予防運動	12月20日～ 12月31日	1 特別査察～イオンタウン江別ショッピングセンター、コープさっぽろ江別店、市内飲食店 2 移動住宅防火展～野幌公民館にて住宅用防災機器等の普及促進 3 住宅防火対策研修会～高齢者及びケアマネージャーを対象に住宅防火意識啓発 80名参加 4 防火防災教室～高齢者を対象に住宅防火意識啓発 160名参加 5 火災危険評価シートの配布～放火火災防止対策戦略プランによる放火対策 6 印刷物広報～独居老人家庭へ防火手紙を発送 7 表示広報～防火イルミネーションを夜間に電飾点灯（消防庁舎）

警 防 編



消 防 訓 練

江別市消防緊急情報システム系統図



消 防 自 動 車 等 の 現 勢

平成19年12月31日現在

配置	区分	呼称名	種 別	型 式	機関出力 (PS/rpm)	ポンプ形式	ポンプ 級 別	水槽車 積載水量 (ト)	乗 車 員 定 員 (人)	購入年月日	経 過 年 数		無 線 出 力 (W)	備 考	
											年	月			
消 防 本 部 署		103号車	水 槽 車	日 野 P-FD172BA 改	160 PS	2 段タービン	A-1 級	1,700	7	S60.08.28	22	4	10 W		
		107号車	水 槽 車	三 菱 FK115F 改	160 PS	2 段タービン	A-2 級	2,100	7	S52.09.17	30	3	10 W		
		108号車	大 型 水 槽 車	日 野 KC-FW4FRDA 改	390 PS				10,000	3	H9.12.10	10	0	10 W	
		301号車	救 急 車	日 産 N-MW40 改	96 PS					10	H2.02.28	17	10	10 W	予備車～普通救急自動車
		302号車	救 急 車	い すゞ KC-NPS72LN 改	150 PS					8	H11.02.10	8	10	10 W	高規格救急自動車
		303号車	救 急 車	い すゞ KC-NP71LN 改	140 PS					8	H8.12.19	11	0	10 W	高規格救急自動車
		305号車	救 急 車	日 産 GE-FLWGE50 改	170 PS					7	H15.01.20	4	11	10 W	高規格救急自動車
		502号車	梯 子 車	日 野 U-FR3FPBA 改	380 PS					6	H6.03.10	13	9	10 W	3.8m級
		504号車	救 助 工 作 車	日 野 U-FH2KLAA 改	270 PS					7	H4.12.21	15	0	10 W	
		604号車	災 害 情 報 支 援 車	三 菱 S-V34V 改	85 PS					5	H4.09.25	15	3	10 W	
		605号車	広 報 車	ト ヨ タ T-RZH112V 改	100 PS					9	H2.09.19	17	3	5 W	
		606号車	連 絡 車	日 産 R-VFNY10	94 PS					5	H6.11.01	13	1	10 W	
		801号車	災 害 支 援 車	ト ヨ タ KC-BU182	125 PS					2	H10.09.03	9	3	10 W	
			指 揮 車	指 揮 車	日 産 U-RW40 改	125 PS				16	H5.02.10	14	10	10 W	
	小 型 7	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 SF-755M	54 PS	1 段タービン	B-2 級			H9.12.10	10	0		大型水槽車に固定配管で積載		
	小 型 8	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-40MES	45 PS	1 段タービン	B-2 級			S62.08.28	20	4		107号車に積載		
江 別 出 張 所		109号車	水 槽 車	日 野 KL-FE1JJDA 改	220 PS	2 段タービン	A-2 級	3,000	6	H11.12.07	8	0	10 W		
		703号車	小型動力ポンプ積載車	日 産 KG-VWMGE24	100 PS				9	H12.10.23	7	2	5 W		
		小 型 1	可搬式小型動力ポンプ	ト ー ハ ツ V58ASX	42 PS	1 段タービン	B-3 級			H12.10.23	7	2			
野 幌 出 張 所		104号車	化 学 車	日 野 P-FH272BA 改	270 PS	2 段タービン	A-2 級	2,000	7	S63.03.08	19	9	10 W	化学消火剤1,600ℓ積載	
		705号車	小型動力ポンプ積載車	ト ヨ タ KG-LH178V	91 PS				8	H13.09.20	6	3	10 W		
		小 型 2	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-630M	48 PS	1 段タービン	B-3 級			H13.09.20	6	3			
大 麻 出 張 所		105号車	水 槽 車	日 野 P-GD172BA 改	180 PS	2 段タービン	A-2 級	2,000	7	S63.10.11	19	2	10 W		
		601号車	災 害 情 報 支 援 車	三 菱 S-CD8V 改	73 PS				5	H5.12.13	14	0	10 W		
中 央 分 団		202号車	ポ ン プ 車	日 野 U-FT3HGAA 改	195 PS	2 段タービン	A-2 級		7	H7.02.16	12	10	10 W		
		小 型 1 4	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 SF-655SM	53 PS	1 段タービン	B-3 級			H7.02.16	12	10		202号車に積載	
野 幌 分 団		203号車	ポ ン プ 車	日 野 KL525D 改	165 PS	2 段タービン	A-2 級		9	S53.09.08	29	3	5 W		
		小 型 3	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1 段タービン	B-3 級			S53.09.08	29	3		203号車に積載	
大 麻 分 団		207号車	ポ ン プ 車	い すゞ U-NKS66GR 改	135 PS	2 段タービン	A-1 級		6	H7.08.29	12	4	10 W		
		小 型 5	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1 段タービン	B-3 級			S54.09.03	28	3		207号車に積載	
北 部 分 団		204号車	ポ ン プ 車	日 野 K-FD171AD 改	170 PS	2 段タービン	A-2 級		10	S58.10.12	24	2	5 W		
		小 型 4	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1 段タービン	B-3 級			S54.09.03	28	3		204号車に積載	
上 江 別 分 団		704号車	小型動力ポンプ付積載車	三 菱 P-FG335B 改	110 PS				8	H1.07.31	18	5	5 W	集中操作装置（小型動力ポンプ）	
		小 型 6	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-40ACS	43 PS	1 段タービン	B-2 級			H1.07.31	18	5		704号車に固定配管で積載	
東 野 幌 分 団		206号車	ポ ン プ 車	三 菱 P-FG335C 改	110 PS	2 段タービン	A-2 級		10	H2.03.20	17	9	5 W		
		小 型 1 3	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1 段タービン	B-3 級			S48.08.03	34	4		206号車に積載	
豊 幌 分 団		205号車	ポ ン プ 車	い すゞ K-TLD44 改	85 PS	2 段タービン	B-1 級		6	S55.04.07	27	8	10 W		
		小 型 1 0	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1 段タービン	B-3 級			S47.07.23	35	5			
東 部 分 団		702号車	小型動力ポンプ付積載車	三 菱 U-FG337B 改	120 PS				8	H2.07.26	17	5	5 W	集中操作装置（小型動力ポンプ）	
		小 型 1 5	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-40ACS	45 PS	1 段タービン	B-2 級			H2.07.26	17	5		702号車に固定配管で積載	
自 衛 消 防 隊	江 北	701号車	小型動力ポンプ積載車	ト ヨ タ M-RY32改	95 PS				6	S60.09.03	22	3			
		小 型 1 1	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1 段タービン	B-3 級			S47.09.01	35	3		701号車に積載	

消 防 水 利 設 置 状 況

(基)

区分 地区別	消 火 栓		防 火 水 槽		計	40m ³ 未満の防火水槽等	
	公 設	私 設	公 設	私 設		公 設	私 設
江 別 地 区	329	111	45	17	502	3	8
野 幌 地 区	240	8	37	24	309	1	4
大 麻 地 区	161	8	19	3	191		4
合 計	730	127	101	44	1,002	4	16
	857		145			20	

市街地・準市街地等における消防水利の設置状況

(基)

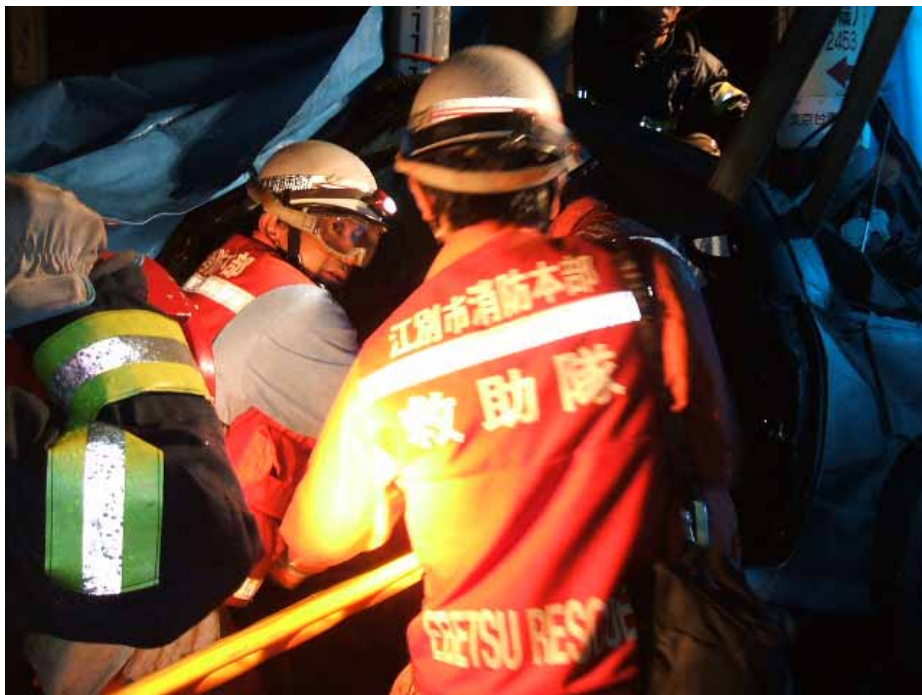
区分 地域別	消火栓		防火水槽		計 (基)	基準数 (基)	充足率 (%)	40m ³ 未満の防火水槽等	
	公設	私設	公設	私設				公設	私設
市 街 地	694	122	97	33	1,002	1,100	91.09	4	9
準 市 街 地	20		3						
そ の 他 の 地 域	16	5	1	11					7
合 計	730	127	101	44					4
	857		145		20				

主な消防用資器材等保有状況

(平成19年12月31日現在)

器具名		数量	器具名		数量	器具名		数量	
一般救助用器具	かぎ付きはしご	6	隊員保護用具	耐電衣 (上下・手袋・長靴)	2	救急関係器具	吸引器	3	
	三連はしご	2		防毒衣	2		自動体外式除細動器	6	
	二連はしご	13		耐熱服	2		輸液用資機材	2	
	救命索発射銃	1		安全带	13		心電計(ハートメモ含む)	5	
	救助用担架	3		防護服	7		血中酸素飽和度測定器 (サトメーター含む)	7	
							心電図伝送装置	3	
							心電図受信装置	5	
重量物排除用器具	大型油圧ジャッキ	1	測定用器具	ガス測定器	5	関係器具	ファックス	2	
	大型油圧スプレッター	1		放射能測定器	1		耐震血圧計	3	
	小型油圧式救助器具	2					咽頭鏡セット	3	
	チルホール	2					呼吸炭酸ガスモニター	2	
	マット式空気ジャッキ	1					体温計(鼓膜)	4	
				呼吸	空気呼吸器		37	手動式人口蘇生器	4
				保	酸素呼吸器		2	異物除去鉗子	5
切断用器具	大型油圧切断器	1	保護用具	簡易呼吸器	2	器具	心肺蘇生用背板	4	
	エンジンカッター	7		エアラインマスク	2		ショックパンツ	8	
	チェンソー	1					自動式心肺蘇生装置	3	
	アークアーク切断機	1					減圧式患者固定装置	4	
	鉄線カッター	3		水	救命胴衣		50	在宅医療継続処置用資機材	3
	空気鋸	1		難	救命浮環		4	冷温蔵庫	2
	空気切断機	1		救	救命ボート		3	酸素吸入器	4
	エアーツール	1		助	船外機		3	人工蘇生器	3
	鉄筋カッター	1		用	潜水器具一式		2		
破壊用器具	弁慶	5	器具	水中ライト	6	消防活動器具	消防用ホース	593	
	ホリガンツール	1					サバイバーライト	24	
	ストライカー	4		そ	携帯無線機		23	シネライト	8
	削岩機	1		の	投光器		12	小型動力ポンプ	13
検索性器具	簡易画像探索機	2	他の救助用具			大規模災害資機材	資機材搬送手動車	5	
							集団災害用資機材	1	
							災害応援派遣隊資機材	1	
							救護器具セット	2	
							煮炊釜セット	2	

災害等総括編



救急支援活動訓練

月別災害等受付件数

(平成19年)

種別 月別	火災		救急		他災害		問合せ		悪戯		間違い		その他		転送	合計		試験
		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他			その他	
1月	5	3	296	107	38	21	78	47	3	2	32	20	112	39		564	239	294
2月			252	95	22	12	61	45			59	30	103	39	2	499	223	259
3月	1		272	107	46	29	84	53			36	22	115	36	2	556	249	329
4月	2	2	259	109	33	25	73	56			40	31	86	28	5	498	256	303
5月	7	6	280	119	41	21	94	62	1		45	33	247	187	2	717	430	307
6月	9	4	284	124	46	26	84	47	1		41	26	150	63	8	623	298	278
7月	25	18	316	147	35	25	83	53	1		49	37	120	32	6	635	318	292
8月	4	2	311	141	52	33	81	49	6	3	41	26	134	53	5	634	312	309
9月	3	2	258	113	42	29	67	43			30	20	139	38	6	545	251	284
10月	4	4	261	114	42	28	63	40	1		51	38	150	38	2	574	264	294
11月	1		279	123	47	34	79	49	2		27	20	123	31	3	561	260	281
12月	6	5	301	127	56	43	91	60	1		42	32	124	40	6	627	313	302
合計	67	46	3,369	1,426	500	326	938	604	16	5	493	335	1,603	624	47	7,033	3,413	3,532
月平均	5.58	3.83	280.75	118.83	41.67	27.17	78.17	50.33	1.33	0.42	41.08	27.92	133.58	52.00	3.92	586.08	284.42	294.33
日平均	0.18	0.13	9.23	3.91	1.37	0.89	2.57	1.65	0.04	0.01	1.35	0.92	4.39	1.71	0.13	19.27	9.35	9.68

本表は、119番通報（通常電話、IP電話、携帯電話）緊急通報装置、専用回線、駆け込み、一般加入電話、直接覚知による災害等の通報受付件数を集計したものである。
 その他（内数）は、携帯電話、専用回線、駆け込み、一般加入電話、直接覚知による災害等受付件数である。

過去3カ年災害受付状況

(件)

種別 月別	火災		救急		他災害		問合せ		悪戯		間違い		その他		転送	合計		試験
		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他			その他	
17年	86	58	3,703	1,071	177	77	735	357	131	79	416	126	2,115	436	9	7,372	2,213	5,892
18年	111	65	4,106	1,331	466	298	773	232	20	6	330	51	2,133	486	49	7,988	2,518	4,433
19年	67	46	3,369	1,426	500	326	938	604	16	5	493	335	1,603	624	47	7,033	3,413	3,532

携帯電話の回線試験について、平成17年9月14日の直接受信方式移行に伴い、通信事業者による24時間監視体制が整ったことから廃止された。

火災、救助、警戒、救急支援等出動及び救急出動件数 (件)

種別 月別	火 災	救 急	救 助	警 戒	救 急 支 援	風自 水自然 害災害 等害	計
1 月	2	304	7	17	17	1	348
2 月	0	260	0	9	19	0	288
3 月	0	302	4	16	26	0	348
4 月	3	266	3	14	15	0	301
5 月	3	311	8	18	18	0	358
6 月	3	307	4	18	26	0	358
7 月	2	332	6	14	19	0	373
8 月	0	322	3	34	18	0	377
9 月	1	280	4	13	19	0	317
10 月	3	283	6	11	24	0	327
11 月	2	302	9	14	13	0	340
12 月	3	344	6	20	27	0	400
計	22	3,613	60	198	241	1	4,135

過去 5 カ年災害等発生及び出動状況

(件)

種別 年別	火 災	救 急	救 助	警 戒	救 急 支 援	風自 水自然 害災害 等害	計
平成 1 5 年	50	3,232	252	197		8	3,739
1 6 年	54	3,618	276	195		171	4,314
1 7 年	29	3,520	260	204		2	4,015
1 8 年	51	3,734	317	237		2	4,341
1 9 年	22	3,613	60	198	241	1	4,135

平成 1 8 年まで救助事案として取り扱っていた救急支援については、平成 1 9 年から新たな種別として明記しております。

月別警戒等出動状況

(件)

種別 月別	警戒等								風水害等自然災害	計
	火気設備等事故	燃焼事故	警報設備等	ガス漏れ	油流出	誤報等	危険排除	その他		
1月	1	2	4	0	5	4	1	0	1	18
2月	0	0	3	1	3	1	0	1	0	9
3月	0	1	1	0	5	6	2	1	0	16
4月	1	0	1	0	8	2	1	1	0	14
5月	2	3	1	0	3	8	1	0	0	18
6月	0	1	1	0	5	4	3	4	0	18
7月	0	3	1	0	8	1	1	0	0	14
8月	0	2	13	0	10	6	3	0	0	34
9月	1	1	2	0	6	2	0	1	0	13
10月	1	0	2	0	6	1	1	0	0	11
11月	0	0	1	0	9	3	1	0	0	14
12月	0	3	4	1	3	2	3	4	0	20
計	6	16	34	2	71	40	17	12	1	199

地域別警戒等出動状況

(件)

種別 地域別	警戒等								風水害等自然災害	計
	火気設備等事故	燃焼事故	警報設備等	ガス漏れ	油流出	誤報等	危険排除	その他		
江別地域	2	5	9	0	27	14	6	6	0	69
野幌地域	3	5	17	1	26	18	9	3	1	83
大麻地域	1	6	8	1	18	8	2	3	0	47
計	6	16	34	2	71	40	17	12	1	199
管外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	6	16	34	2	71	40	17	12	1	199

月別救急支援出動状況

(件)

種別 月別	救 急 支 援				計
	C P A 救 急 支 援 (疑 い 含 む)	救 搬 急 送 支 困 援 難	救 危 急 険 支 排 援 除	救 そ 急 の 支 援 他	
1 月	14	3			17
2 月	12	6	1		19
3 月	23	1	2		26
4 月	11	2	2		15
5 月	13	2	3		18
6 月	22	2	2		26
7 月	13	4	2		19
8 月	15	2		1	18
9 月	15	2	2		19
10 月	17	5	2		24
11 月	11	2			13
12 月	21	5	1		27
計	187	36	17	1	241

地域別救急支援出動状況

(件)

種別 地域別	救 急 支 援				計
	C P A 救 急 支 援 (疑 い 含 む)	救 搬 急 送 支 困 援 難	救 危 急 険 支 排 援 除	救 そ 急 の 支 援 他	
江別地域	77	14	9	1	101
野幌地域	67	8	5		80
大麻地域	42	14	2		58
計	186	36	16	1	239
管外	1		1		2
総計	187	36	17	1	241

北海道広域消防相互応援協定に基づく出動状況

1. 応援出動状況

種別 \ 分類	件数	出動車両台数	出動人員	搬送人員
救急出動	6	8	26	4
救助出動	3	10	39	1
火災出動				
警戒出動				
計	9	18	65	5

(応援先)

- 札幌市 ~ 2事案(救急2)
- 岩見沢市 ~ 1事案(救助1)
- 石狩北部 ~ 6事案(救急4、救助2)

2. 被応援状況

種別 \ 分類	件数	出動車両台数	出動人員	搬送人員
救急出動	4	9	25	6
救助出動	1	4	14	1
火災出動	2	5	13	1
警戒出動	1	1	4	
計	8	19	56	8

(要請先)

- 札幌市 ~ 3事案(火災1、救急1、警戒1)
- 石狩北部 ~ 1事案(救急1)
- 北広島市 ~ 3事案(火災1、救急1、救助1)
- 岩見沢市 ~ 1事案(救急1)

航空隊応援要請状況

種別 \ 分類	急病	交通事故	その他	計
ドクターヘリ	2	8	4	14
防災ヘリ				
その他				
計	2	8	4	14

搬送人員 ~ 11名

その他内訳 ~ 労働災害2、自損行為2

火 災 編



火 災 現 場

火 災 発 生 状 況

区 分	内 訳	
出 火 件 数	建物火災 7件	車両火災 6件
	林野火災 0件	その他火災 9件
	合 計 22件	
焼 損 棟 数	全焼0棟・半焼2棟・部分焼3棟・ぼや2棟・合計7棟	
建物焼損面積	焼 損 床 面 積	158㎡
	焼 損 表 面 積	45㎡
林野焼損面積	0ha(0a)	
損 害 額	建物火災 34,827千円	車両火災 5,548千円
	林野火災 0千円	その他火災 81千円
	合 計 40,456千円	
死 傷 者 数	死者2人・負傷者3人(うち30日死者1人)	
出火1件当り 焼 損 面 積	約23㎡	
出火1件当り 損 害 額	約1,838,909円	

平成19年 月 別 火 災 発 生 状 況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
出 火 件 数	建 物	全焼													
		半焼				1								1	2
		部分焼					1	1						1	3
		ぼや	1				1								2
	爆発														
	計	1			1	2	1						2	7	
	林 車 船 航 空 の 他 計	野													
		両				1	1		1			1	1	1	6
		船舶													
		機													
その他	1			1		2	1		1	2	1		9		
計	2			3	3	3	2		1	3	2	3	22		
累	2	2	2	5	8	11	13	13	14	17	19	22			
焼 損 棟 数	全焼														
	半焼				1									1	2
	部分焼					1	1						1	3	
	ぼや	1				1								2	
爆発															
焼損床面積	m ²				49	35	10						64	158	
焼損表面積	m ²	1			40								4	45	
林野焼損面積	a														
罹 災 人	世帯	全損													
		半損				1	1							2	4
	小	1				1	1						1	4	
罹災人員		3			2	6	3						6	20	
死 傷 者 等	者等	死者				2								2	
		負傷者	1			1		1						3	
		30日死者				1									1
焼 損 見 積 額 千 円	建物	3			4,722	8,393	1,020						20,689	34,827	
	林野														
	両				285	1,000		3,740			330	153	40	5,548	
	船舶														
	航空														
	その他							80		1				81	
計	3			5,007	9,393	1,020	3,820		1	330	153	20,729	40,456		
累	3	3	3	5,010	14,403	15,423	19,243	19,243	19,244	19,574	19,727	40,456			

図1 月別火災出火数

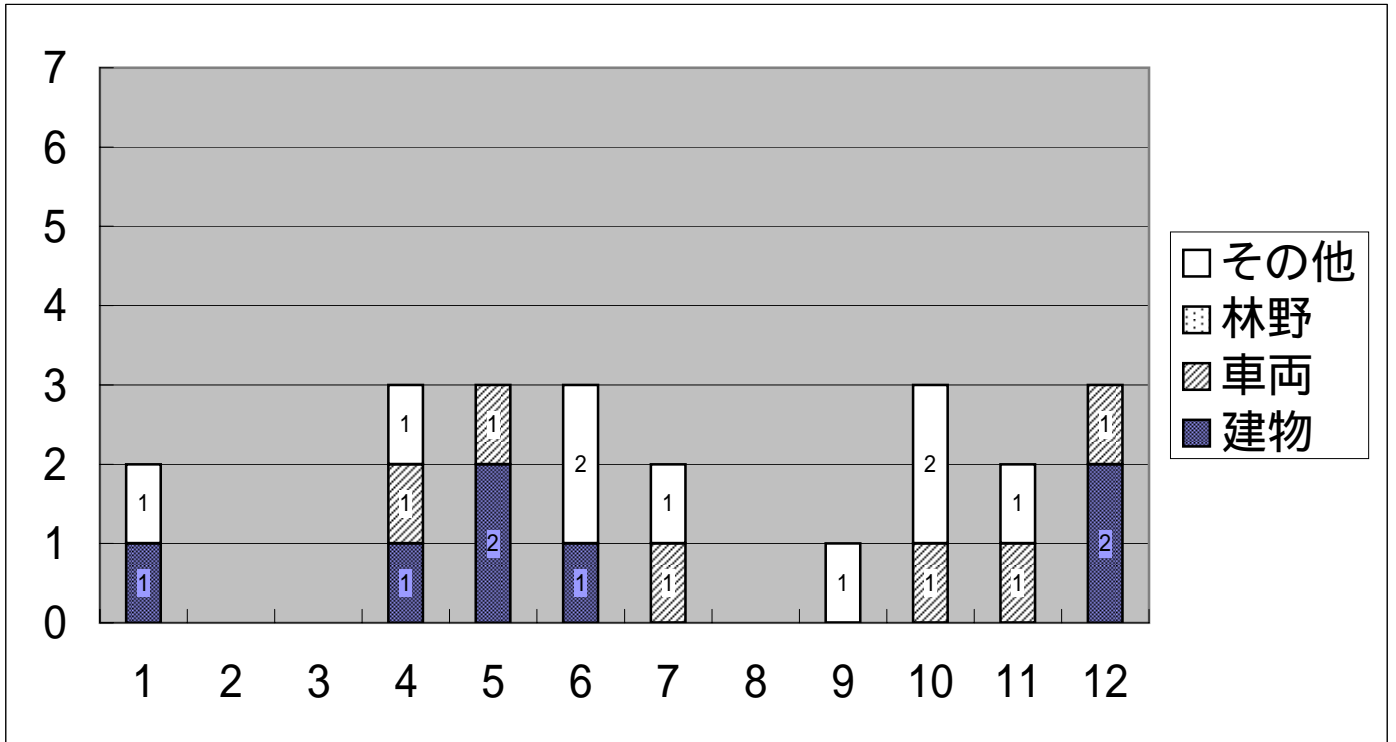
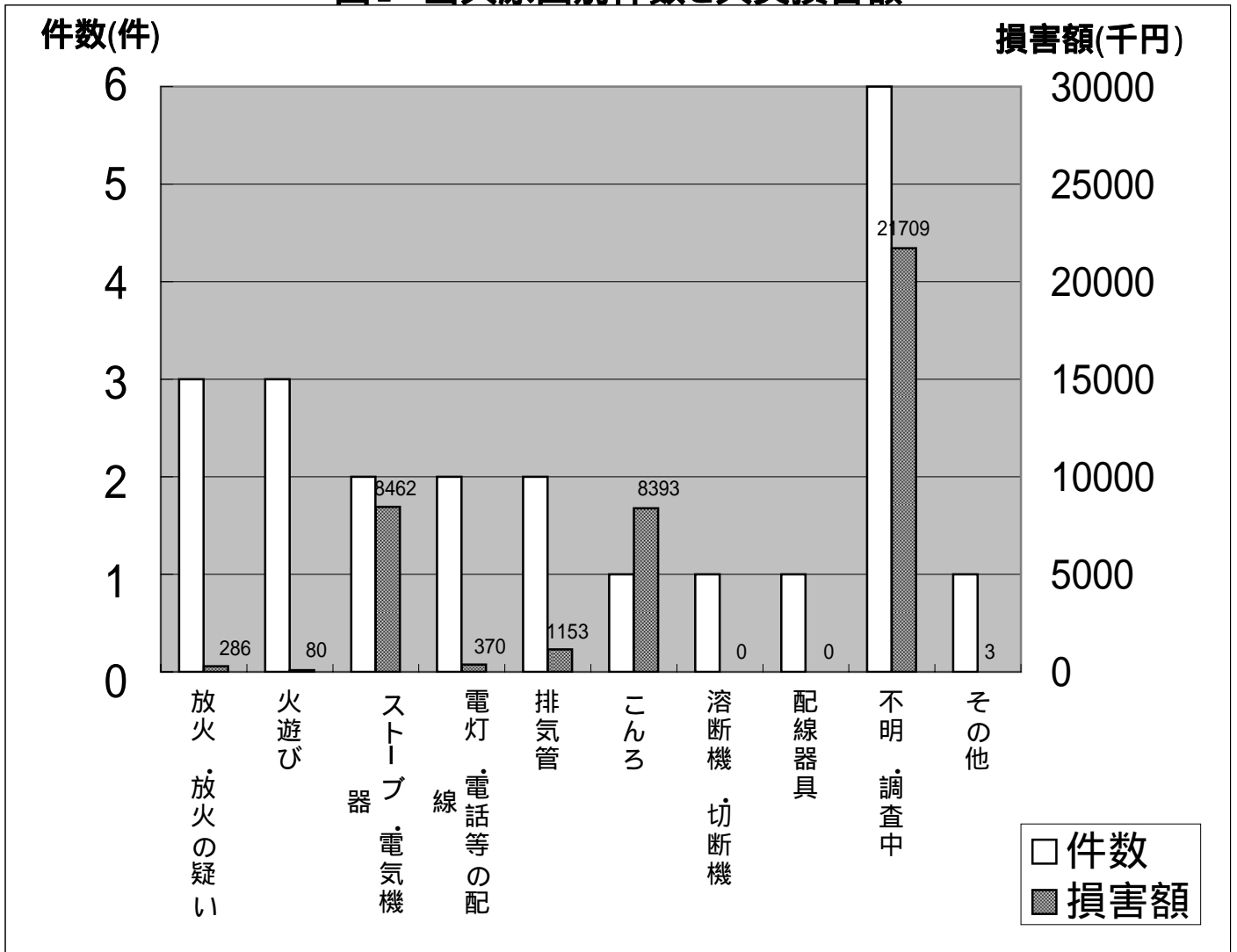


図2 出火原因別件数と火災損害額



過去3カ年原因別火災発生状況

原因別	平成19年		平成18年		平成17年	
	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)
たばこ			4	7,220	1	0
こんろ	1	8,393	6	11,774	4	4,256
かまど						
風呂かまど						
炉						
焼却炉						
ストーブ	2	8,462	2	273		
こたつ						
ボイラー						
煙突・煙道			1	0		
排気管	2	1,153	1	149		
電気機器			2	3,876	4	349
電気装置						
電灯・電話等の配線	2	370	5	5,093		
内燃機関			1	0		
配線器具	1	0	2	1,148	3	5,288
火あそび	3	80	2	105	2	1
マッチ・ライター						
たき火			1	0		
溶接機・切断機	1	0				
灯火					2	148
衝突の火花			4	2,144		
取灰						
火入れ			3	335		
放火	2	285	1	2	1	1,937
放火の疑い	1	1	1	0	4	39
その他	1	3	8	13,997	2	68
不明・調査中	6	21,709	7	3,649	6	5,239
合計	22	40,456	51	49,765	29	17,325

用途別火災原因調査

区分	火元用途	出火箇所	発火源	経過	着火物
建物火災	専用住宅	居室	不明	不明	ごみ類
		居室	不明	不明	不明
		車庫	火の着いたごみ	ガソリンを掛ける	ガソリン
	併用住宅	台所	壁に打ち込んだ釘	漏電	窓枠
		台所	ガステーブル	忘れる	天ぷら油
	共同住宅	居室	ストーブ	落下	衣類
	詰め所	休憩室	不明	不明	不明
車両	普通乗用車	運転席	マッチ	放火	座布団
		機関室	エキゾーストパイプ	過熱	ステアリングオイル
		インストルメントパネル	スイッチ内部基盤	過電流	リヤヒータースイッチ
		路肩	エキゾーストパイプ	過熱	芝草
		機関室	配線	短絡	配線類
	貨物車	敷地内	廃油ストーブ	放置	廃油
その他火災	その他	敷地内	ライター	放火	衣類
		敷地内	不明	不明	ごみ類
		敷地内	不明	不明	むしろ
		敷地内	熔融金属	熔融金属が飛ぶ	ゴムホース
		空き地	不明	不明	芝草
		空き地	ライター	火遊び	芝草
		公園	花火	火遊び	立木
		公衆電話ボックス	不明	放火の疑い	電話帳
		堤外地	ライター	火遊び	トイレトペーパー

火災覚知別状況

種別 件数	火災報知機	火災報知 専用電話 (加入)	火災報知 専用電話 (携帯)	加入電話 (加入)	加入電話 (携帯)	警察電話	駆け付け 通報	事後聞知	合計
	件数		7	11			1		3
比率(%)		32	50			4		14	100

曜日別・出火時間火災状況

(件)

曜日 時間	日	月	火	水	木	金	土	合計
	0 ~ 1							
1 ~ 2								
2 ~ 3								
3 ~ 4	1							1
4 ~ 5								
5 ~ 6	1							1
6 ~ 7		1	1		1	1		4
7 ~ 8				1	1		1	3
8 ~ 9			1					1
9 ~ 10								
10 ~ 11								
11 ~ 12								
12 ~ 13								
13 ~ 14								
14 ~ 15						1		1
15 ~ 16		1		2				3
16 ~ 17		1	1	1	1			4
17 ~ 18								
18 ~ 19		1						1
19 ~ 20								
20 ~ 21					1			1
21 ~ 22								
22 ~ 23		1						1
23 ~ 24							1	1
不明								
合計	2	5	3	4	4	2	2	22

救 助 編



落 雪 救 出 訓 練

月別救助出動状況

種別 月別	出動 件数	事 故 種 別									救 助 人 員	
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等	機 械 に よ る 事 故	建 物 に よ る 事 故	ガ 酸 ス 欠 及 事 び 故	破 裂 事 故		そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外									
1月	7	1		3				1	1		1	4
2月												
3月	4			2				2				2
4月	3	1		1	1							2
5月	8	1		4				2			1	5
6月	4	1		1	1			1				2
7月	6			6								4
8月	3				1						2	3
9月	4			3							1	3
10月	6			2				2	1		1	2
11月	9			7				1			1	4
12月	6			3	1			1			1	2
計	60	4		32	4			10	2		8	33

過去5ヶ年救助出動状況

種別 年別	出動 件数	事 故 種 別									救 助 人 員	
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等	機 械 に よ る 事 故	建 物 に よ る 事 故	ガ 酸 ス 欠 及 事 び 故	破 裂 事 故		そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外									
平成15年	252	25	5	56	2		2	7			155	147
16年	276	18	6	59	3		1	8			181	164
17年	260	9	2	44	3			18	3		181	167
18年	317	14	1	37	3			13			249	202
19年	60	4		32	4			10	2		8	33

出動件数などの減少については、新たに救急支援出動として計上しております。

地域別救助出動状況

地区別	種別	出動件数	事故種別									救助人員	
			火災		交通事故	水難事故	風水害等	機械による事故	建物による事故	ガス欠及び事故	破裂事故		その他の事故
			建物	建物以外									
江別市内		56	4		30	2			10	2		8	33
	江別地域	26	1		16	2			3	1		3	16
	野幌地域	17	1		10				3	1		2	8
	大麻地域	13	2		4				4			3	9
江別市外		4			2	2							
	計	60	4		32	4			10	2		8	33

発生場所別救助出動状況

区分	発生場所別	出動件数	事故種別									救助人員	
			火災		交通事故	水難事故	風水害等	機械による事故	建物による事故	ガス欠及び事故	破裂事故		その他の事故
			建物	建物以外									
屋内	住居	19	4						10	2		3	13
	その他の屋内												
屋外	道路	高速自動車国道	2		2								2
		その他の道路	25		25								12
	水面	内水面	4			4							1
		外水面											
	その他の屋外	10			5							5	5
地下													
その他													
計		60	4		32	4			10	2		8	33

救 急 編



応 急 手 当 指 導 員 講 習

救 急 活 動

出 場 件 数	傷病者搬送件数	不搬送件数	医師搬送	傷病者搬送人員
3,613	3,311	301	1	3,370

月 別 救 急 出 場 状 況

種別 月別	出 場 件 数	事 故 種 別													
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
1 月	304	2			18		1	37		8	196	39			3
2 月	260				14	1	2	35	1	4	169	31			3
3 月	302	1			15	3	3	24	2	9	203	38			4
4 月	266	1			24	2	2	34	1	5	165	30			2
5 月	311	3			31	3	5	29	1	6	189	41			3
6 月	307	2		1	32	1	8	35	1	5	197	21			4
7 月	332	1			51	3	17	29	3	7	186	31			4
8 月	322	2			27	5	10	35	1	8	207	23			4
9 月	280	2			25	3	8	35	1	8	162	34	1		1
10 月	283	3			28	5	5	22	1	6	182	31			
11 月	302	2			39	3		34	5	4	184	29			2
12 月	344	4		1	28	3		44	3	6	223	31			1
計	3,613	23		2	332	32	61	393	20	76	2,263	379	1		31
搬送人員	3,370	2			343	32	61	370	15	63	2,103	381			

過 去 5 ヶ 年 救 急 出 場 状 況

種別 年別	出 場 件 数	事 故 種 別												搬 送 人 員		
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
												転 院 搬 送	医 師 搬 送		資 器 材 搬 送	そ の 他
平成15年	3,232	43		1	369	41	61	389	23	56	1,930	292	1	1	25	3,035
16年	3,618	44	4	1	372	47	79	414	21	83	2,158	358			37	3,409
17年	3,520	24			347	34	53	440	16	68	2,157	334		1	46	3,293
18年	3,734	42		1	359	40	71	449	12	95	2,224	407	2		32	3,464
19年	3,613	23		2	332	32	61	393	20	76	2,263	379	1		31	3,370

曜日別救急出場状況

(件)

種別 曜日	出場 件数	事故種別													
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
月	539	2			54	4	3	59	3	9	349	48			8
火	520	1			60	2	3	60	3	14	309	62			6
水	520	6		1	44	7	2	58	4	11	325	59			3
木	499	7			37	5	4	53	1	9	322	59			2
金	500	4		1	48	8	3	48	1	13	303	65	1		5
土	503	1			45	4	15	49	4	7	318	55			5
日	532	2			44	2	31	66	4	13	337	31			2
計	3,613	23		2	332	32	61	393	20	76	2,263	379	1		31

時間別救急出場状況

(件)

種別 時間	出場 件数	事故種別													
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
0 ~ 2	184	1			7			18	3	6	136	10			3
2 ~ 4	141	1			7			11	2	4	103	11			2
4 ~ 6	162	1			4	1		7		4	135	8			2
6 ~ 8	241	5			23	1		20		7	175	9			1
8 ~ 10	408	1		1	55	9	3	53		2	247	35			2
10 ~ 12	428	2			41	5	19	31	1	4	230	90			5
12 ~ 14	398	4			31	4	20	47	1	5	225	56			5
14 ~ 16	333	3		1	38	3	10	50		7	174	47			
16 ~ 18	361	1			52	4	4	43	3	7	201	45			1
18 ~ 20	389	2			38	4	2	51	1	9	256	21			5
20 ~ 22	317				23	1	3	29	5	9	214	31			2
22 ~ 24	251	2			13			33	4	12	167	16	1		3
計	3,613	23		2	332	32	61	393	20	76	2,263	379	1		31

地域別救急出場状況

(件)

地域別	種別	出場件数	事 故 種 別													
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	そ の 他			
													転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
江別市		3,605	23		2	326	32	61	393	20	76	2,261	379	1		31
内 訳	江別	1,370	10		2	149	17	10	146	10	33	833	150			10
	野幌	1,408	7			123	10	34	139	6	27	851	200			11
	大麻	827	6			54	5	17	108	4	16	577	29	1		10
管外		8				6						2				
内 訳	札幌市	2				1						1				
	当別町	5				4						1				
	岩見沢市	1				1										
計		3,613	23		2	332	32	61	393	20	76	2,263	379	1		31

高速自動車道救急出場状況

(件)

地域別	種別	出場件数	事 故 種 別													
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	そ の 他			
													転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
江別市		14				7						7				
内 訳	江別	3				3										
	野幌	11				4						7				
	大麻															
管外		2				2										
内 訳	札幌市	1				1										
	岩見沢市	1				1										
計		16				9						7				

年 齢 別 救 急 搬 送 人 員 調

区分	種別	事 故 種 別										計		
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病		そ の 他	
													転 院 搬 送	そ の 他
新生児	生後28日以内									2	6		8	
乳幼児	生後29日以上6歳				14		2	32			71	27	146	
少年	7歳～17歳				54		21	19		1	54	6	155	
成年	18歳～64歳	1			221	31	38	123	13	57	844	179	1,507	
老人	65歳以上	1			54	1		196	2	5	1,132	163	1,554	
	不 明													
	計	2			343	32	61	370	15	63	2,103	381	3,370	

年 齢 別 傷 病 程 度 別 搬 送 人 員 調

区分	程度	傷 病 程 度 別					計
		死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	
新生児	生後28日以内				5	3	8
乳幼児	生後29日以上6歳		3	4	47	92	146
少年	7歳～17歳		1	4	27	123	155
成年	18歳～64歳		23	124	494	866	1,507
老人	65歳以上		63	291	714	486	1,554
	計		90	423	1,287	1,570	3,370

医 療 機 関 別 傷 病 者 搬 送 状 況

告示別	種別	急 病		交 通 事 故		一 般 負 傷		そ の 他		計	
		管 外		管 外		管 外		管 外		管 外	
救急医療機関	国立	31	31			1	1	14	14	46	46
	公立	411	38	74	14	81	6	114	18	680	76
	公的	61	61	1	1	9	9	39	39	110	110
	私病	1,426	729	244	65	240	54	345	196	2,255	1,044
	私的診療所	20	1	16		22		6		64	1
	計	1,949	860	335	80	353	70	518	267	3,155	1,277
その他の医療機関	国立	1	1					1	1	2	2
	公立	12	12			2	2	5	5	19	19
	公的										
	私病	63	57	1	1	6	6	23	21	93	85
	私的診療所	76	9			9	3	5	3	90	15
	計	152	79	1	1	17	11	34	30	204	121
計	国立	32	32			1	1	15	15	48	48
	公立	423	50	74	14	83	8	119	23	699	95
	公的	61	61	1	1	9	9	39	39	110	110
	私病	1,489	786	245	66	246	60	368	217	2,348	1,129
	私的診療所	96	10	16		31	3	11	3	154	16
	計	2,101	939	336	81	370	81	552	297	3,359	1,398
その他の場所	臨時ヘリポート	2		7	1			2		11	1
	その他										
	計	2		7	1			2		11	1
	計	2,103	939	343	82	370	81	554	297	3,370	1,399

救急隊員の行った応急処置件数

(件)

処置	種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
応急処置対象人員		2,089	335	362	514	3,300
止	血	19	13	33	17	82
固	定	26	192	92	63	373
人	工呼	18	1		4	23
心	マッサー	1				1
	うち自動					
心	肺蘇生	76	1	3	10	90
	うち自動					
酸	素吸入	617	20	27	143	807
気	道確保	118	2	4	13	137
	経鼻エアウェイ					
	喉頭鏡・鉗子等	1				1
	ラリングアルマスク等	60	1	3	6	70
	気管挿管			2		2
保	温	10	3		4	17
被	覆	16	68	99	45	228
在	宅療法継続	9		1		10
	点滴処置					
	気管切開孔・人工肛門等の外傷					
	上記以外の処置	9		1		10
シ	ョックパンツ					
除	細動	8				8
静	脈路確保	54	1	3	9	67
薬	剤投与	5		1	1	7
その他の応急処置		1,961	100	207	340	2,608
血圧測定		1,951	315	330	441	3,037
聴診器による聴取		545	61	43	84	733
血中酸素飽和度の測定		2,002	328	338	493	3,161
心	電図	805	26	29	94	954
	うち伝送					
計		8,241	1,131	1,210	1,761	12,343

事故種別「その他」とは、火災、自然災害、労働災害、運動競技、加害、自損行為、転院搬送の事案。

応急手当普及講習会の開催状況

1. 講習別参加人員

種 別	開催回数	参加人員	内 容
市民救護士	63	1,505	観察要領
			心肺蘇生法（成人に対する方法）
			大出血時の止血法
	うち A E D	30	666
	18	162	上記講習に効果確認を加えた4時間講習
計	81	1,667	
上級救命	3	26	応急手当の基礎知識、救命手当の基礎技術及びその他の応急手当の基礎技術
一般救急	50	2,239	応急手当（市民からの要請に基づく項目・時間により実施する講習）
	うちA E D	41	1,899

2. 年別応急手当普及講習会実施状況

(人)

		平成15年以前	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	計	
市民救護士	回数	240	47	43	49	63	442	
		男性	1,882	530	530	609	779	4,330
		女性	4,358	637	497	492	726	6,710
		合計	6,240	1,167	1,027	1,101	1,505	11,040
	うち A E D	回数			9	11	30	50
		男性			105	107	338	550
		女性			151	102	328	581
		合計			256	209	666	1,131
	計	回数			9	11	18	38
		男性			71	111	98	280
		女性			51	39	64	154
		合計			122	150	162	434
計	回数	240	47	52	60	81	480	
	男性	1,882	530	601	720	877	4,610	
	女性	4,358	637	548	531	790	6,864	
	合計	6,240	1,167	1,149	1,251	1,667	11,474	
上級救命	回数			1	4	3	8	
	男性			7	22	12	41	
	女性			3	15	14	32	
	合計			10	37	26	73	
一般救急	回数	247	26	32	35	50	390	
	合計	12,791	1,137	1,654	1,383	2,239	19,204	
	うち A E D			7	20	41	68	
	合計			298	766	1899	2,963	

3. 市民救護士講習参加者年代別内訳

(人)

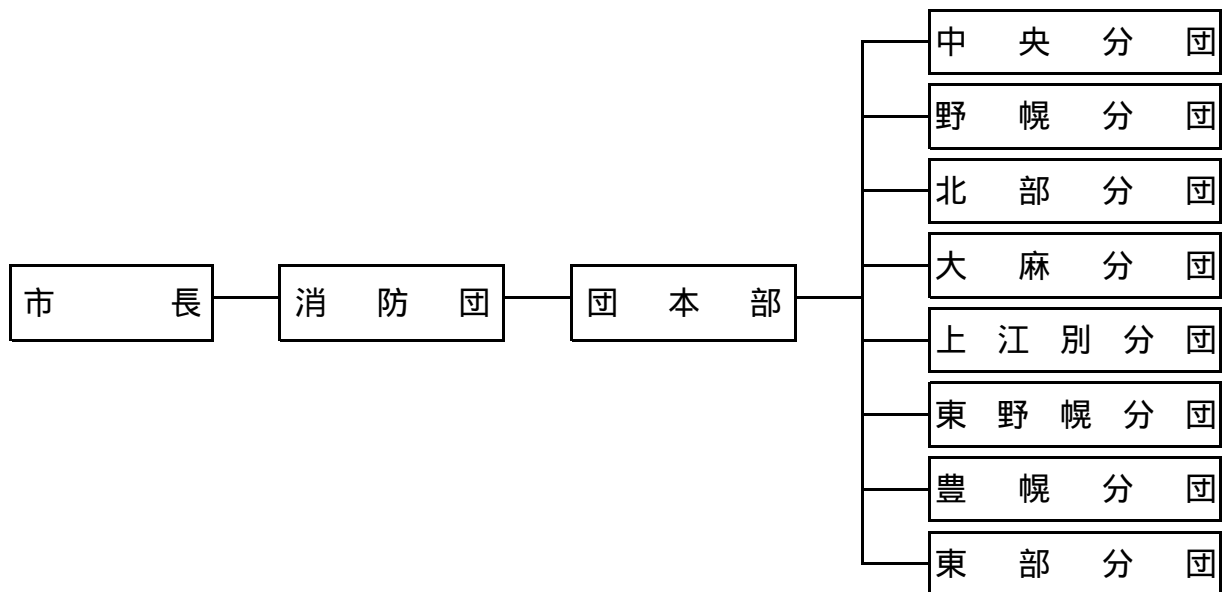
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	計
男性	353	67	89	116	134	80	34	4	877
女性	399	37	89	121	101	27	14	2	790
計	752	104	178	237	235	107	48	6	1,667

消 防 団 編



消 防 出 初 め 式

消 防 団 の 組 織 と 機 構



消 防 団 員 定 員 ・ 実 員 数 (人)

階級 区分	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
定 員	1	3	8	8	9	43	128	200
実 員	1	3	8	8	9	43	109	181

消 防 団 員 配 置 状 況 (人)

階級 区分	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計	女性 団員
団 本 部	1	3			1	3	13	21	17
中 央 分 団			1	1	1	5	12	20	
野 幌 分 団			1	1	1	5	13	21	
北 部 分 団			1	1	1	5	13	21	
大 麻 分 団			1	1	1	5	10	18	
上 江 別 分 団			1	1	1	5	11	19	
東 野 幌 分 団			1	1	1	5	12	20	
豊 幌 分 団			1	1	1	5	14	22	
東 部 分 団			1	1	1	5	11	19	
計	1	3	8	8	9	43	109	181	17
女 性 団 員					1	3	13	17	

消 防 団 員 階 級 別 年 齢 表

(人)

階級 年齢	合 計		団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員
		女 性 団 員							
18 歳 ~ 20 歳									
21 歳 ~ 25 歳	3								3
26 歳 ~ 30 歳	7								7
31 歳 ~ 35 歳	15								15
36 歳 ~ 40 歳	15	4							15
41 歳 ~ 45 歳	26	4						2	24
46 歳 ~ 50 歳	31	4					2	11	18
51 歳 ~ 55 歳	26	3		2		3	2	8	11
56 歳 ~ 60 歳	36	2			4	1	2	15	14
61 歳 ~ 65 歳	12				1	2	2	6	1
66 歳 ~ 70 歳	9		1	1	2	2	1	1	1
71 歳 ~ 75 歳	1				1				
76 歳 ~ 80 歳									
女性 団 員		17					1	3	13
計	181		1	3	8	8	9	43	109

平均年齢 48歳7ヶ月

消 防 団 員 階 級 別 勤 続 年 数 表

(人)

階級 年数	合 計		団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員
		女 性 団 員							
5 年 未 満	29	3							29
5年以上10年未満	29	6						1	28
10年以上15年未満	25	4						3	22
15年以上20年未満	37	4			1	1	3	12	20
20年以上25年未満	25			1	1	2	2	13	6
25年以上30年未満	15			1	2	1	2	8	1
30 年 以 上	21		1	1	4	4	2	6	3
女性 団 員		17					1	3	13
計	181		1	3	8	8	9	43	109

平均勤続年数 15年9ヶ月

消 防 団 員 出 動 状 況

(人)

種 別 所 属	水 火 災	訓 練			研 修			予 防 警 戒			計
		機 関 訓 練	分 団 演 習 等	そ の 他	各 種 会 議	市 民 救 護 士 講 習 指 導	研 修 会	防 火 指 導 訪 問	予 防 行 事	広 報 活 動	
団 本 部	7	45			251			33			336
			43	2	98	139	14	28	5		
中 央 分 団	18	88			30			40			176
		64	24		13		17			40	
野 幌 分 団	36	73			16			74			199
		47	26		4		12		20	54	
北 部 分 団	10	62			14			44			130
		42	20		2		12			44	
大 麻 分 団	36	64			42			54			196
		9	55		28		14	6	21	27	
上 江 別 分 団		103			49			26			178
		59	44		37		12			26	
東 野 幌 分 団		124			30			16			170
		72	52		14		16			16	
豊 幌 分 団	12	100			41			15			168
		59	41		28		13	3		12	
東 部 分 団	20	88			13			64			185
		38	50		2		11			64	
計	139	747			486			366			1,738
		390	355	2	226	139	121	37	46	283	

消 防 の 沿 革

江別消防のあゆみと主な災害等

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
明治 30			8	・江別村市街川沿・根本旅館より出火、全市街 130 余戸の内、105 戸を焼失		・江別分署が江別警察署に昇格
	31	12				・戸長役場庁舎新築移転
			9	・石狩川水系各河川氾濫、全域浸水、農耕地被害甚大。江別地区の半分以上埋没		
	33		7	・野幌停車場焼失		・江別村農会設置
	34	5	9	・暴風雨により石狩川及び各支川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・大河原文蔵、最初の道議選に当選
	37		7	・暴風雨により千歳川及び江別川氾濫		・江別市場設立
	38		5	・野幌兵村共有樹林地火災		
	39		12	・江別橋左岸以北 10 数戸焼失し第 2 部消防手河田庄三郎殉職する		・2 級町村制施行 ・江別村役場庁舎新築移転
	42		4	・融雪、豪雨の為石狩川、千歳川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・1 級町村制施行
	44		8	・暴風雨により石狩川及び田畑の浸水流出		
大正 2			8	・暴風雨の為豊平川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		
	8		5	・融雪異常暖気の為、石狩川、千歳川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・榎本農場小作地開放
	9	3	7	・降雨の為石狩川及び千歳川氾濫		・石狩大橋竣工開通
	10	12				・野幌原始林特別天然記念物の指定をうける
	11	8	8	・暴風雨の為石狩川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・夕張川切替新水路着工（昭和 11 年完工）
	12		4	・暴風雨の為石狩川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		
	15					・石狩川の漁業に対する新規許可を停止
昭和 2	1					
	4					
	3		7	・市内 5 条 2 丁目より出火、15 戸焼失	6	・開村 50 年記念祝典挙行
			9	・豪雨の為千歳川堤防決壊		・飛鳥山公認競馬場開場
	5	3	8	・石狩川、千歳川堤防決壊氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・夕張鉄道の開通 ・野幌兵村義勇救護隊創設
	6		4	・融雪、異常低気圧の為幌向川、千歳川堤防決壊、家屋及び田畑の流出	4	・北海道無尽会社江別出張所設立
			5	・融雪、異常低気圧の為石狩川、千歳川堤防決壊、氾濫、家屋及び田畑の流出		

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和7			8	・豪雨の為、石狩川各支川堤防決壊氾濫により江別市街 1.5m浸水、田畑 4.123ha 浸水		
	8		5	・融雪豪雨の為石狩川各支川堤防決壊、氾濫、江別地域の大半が被害を受ける		
	9	7	1	・旧屯田兵第2大隊本部建物焼失		・江別太火防組合結成
			10	・市内6条7丁目仏壇灯明より出火、13棟23戸焼失		
	10	12	8	・豪雨により千歳川堤防決壊、家屋及び田畑の流出		・北海道電灯株式会社江別火力発電所設立
			9	・豪雨により野津幌川排水氾濫		・陸軍大演習が行われ、天皇陛下野幌原始林大沢に行幸
	11	10	4	・12戸に於いて住宅3棟3戸焼失、2名焼死		
	12	10				・江別町競馬会この年をもって終符
	14	4	3	・上江別4戸2棟焼失、母児2名焼死		
	15					
	16	1				
	18	6	4	・豪雨により幌向川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出	7	・王子製紙工場が王子航空機工場に転換 ・各小学校を国民学校と改称
	20	10	7	・豪雨により石狩川、夕張川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・米空軍戦闘機江別上空飛来、王子航空機工場、江別発電所などに爆撃を加える
			11	・市内建具工場2棟焼失		
	21	6	11	・暴風雨により石狩川及び各支川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・王子航空機工場が北日本製紙工場になり操業開始
	22	2	3	・元野幌煉瓦工場より出火、工場1棟、社宅1棟5戸焼失		
			4	・融雪により石狩川、幌向川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・江別、札幌(五番館)間に中央バス、雁来経由で定期バス運行
		4	4	・機関車の煙突の飛び火により5棟焼失		・江別保健所開設
		7	7	・機関車の煙突の飛び火により5棟焼失		・開基70周年記念祝典
	23	3	5	・上江別、煙突の飛び火により3棟焼失		・国立札幌病院江別診療所(現市立総合病院)開設
				・豊幌、煙突の飛び火により住宅3棟焼失		
		10				
	24	4	2	角山、煙突の飛び火により住宅3棟焼失		・都市計画法により元江別の一部を緑町、一番町と改める
			6	・角山、取り灰の不始末により住宅3棟焼失		
			7	・集中豪雨により野津幌川氾濫、道路の決壊、橋梁破壊流出、田		

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 24				畑浸水		
25	4	・江別消防団員定員条例改正 150 名とする	9	・野幌機農高校実験室より出火		・町政だより発刊
			8	・豪雨により野津幌川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・江別町野幌出張所を開設
26	4	・対雁自衛消防隊結成 ・江別太自衛消防隊結成	3	・江別太資材工場 3 棟焼失		・江別商工会議所設立
				・札幌刑務所角山作業所 5 棟焼失		
			7	・萩ヶ岡醸造製油会社より出火 18 棟焼失		・国立江別診療所、町に移管、町立病院となる (現市立総合病院)
			9	・野幌高校道教員研修所焼失 7 名焼死		
27	2	・札幌市と消防の相互応援に関する協定の締結	11	・元野幌窯業工場より出火、2 棟焼失	7	・住民登録法施行第 1 回人口調査
28	3	・江別地区警察署と相互応援協定締結	5	・市内 3 条 3 丁目より出火、227 棟焼失、275 世帯罹災、罹災人員 1,305 名、焼損面積 6,136 坪		
29	5	・全町 30 地区に自主的に火災予防組合結成 ・市制施行により江別市消防団に改称	4	・融雪により旧豊平川排水氾濫、家屋及び田畑の浸水流出	6	・市民の自治組織として江別市火防衛生組合を結成する
			5	・暴風により家屋全壊、半壊多数		
	7	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正	9	・台風 15 号により家屋全壊、半壊。農作物の 90%壊滅	7	・市制施行、江別市となる
	11	・火災予防組合の結成に伴い消防団予防部を解消すると共に分団の消防部長制を廃止し副分団長及び副班長制とする				
30	1	・警察法の改正に伴い、新たに江別警察署と相互応援協定の締結	4	・融雪により石狩川各支川溢水、堤防決壊、家屋及び田畑の浸水流出	8	・全道青年大会開催
	10	・消防専用電話を各分団に架設				
	12	・殉職消防組員、河田庄三郎氏の 50 回忌を成田山光雲寺に於いて行う				
31	8	・東西野幌自衛消防隊結成	2	・道立野幌高等学校宿舍 230 坪焼失	11	・野幌駅開設 ・上江別浄水場完成し江別市街地の給水開始
			4	・融雪により石狩川各支川溢水、堤防決壊、家屋及び田畑の浸水流出		
			5	・元野幌窯業会社より出火、16 棟焼失		
			9	・豪雨により野津幌川氾濫、田畑冠水 650ha		
32	5	北部分団 30 周年記念式典	5	・上江別放火により 4 棟焼失	12	・公益質屋開設
	7	・市役所階上に於いて危険物講習会、試験実施	9	・豪雨により排水、河川氾濫、家屋及び田畑の浸水 950ha		・上江別に母子寮完成
	10	・市水道に消火栓敷設、市内に 36 基敷設する				
33	6	・団本部に火災専用電話敷設			4	・野幌屯田兵第 2 中隊本部、北海道有形文化財に指定
34	1	・出初め式に於ける最後の登梯式を行う	2	・道立江別高等学校火災	5	・市内バス運行開始(江別駅前～対雁市営住宅)
	10	・消防本部及び消防署設置				
35					12	・農事有線放送開始
36	10	・消防無線電話(中短波)新設	2	・緑町建設会社寮より出火、2 棟焼失、2 名焼死		・江別駅前国道、道々中央通り舗装完了
			7	・集中豪雨により石狩川各支川溢水氾濫、家屋及び田畑の浸水、1,000 戸		
37			1	・美原の住宅で出火、2 棟焼失、	3	・交通安全都市を宣言

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 37	8	・119 番の設置 ・江別太石狩河畔にて全道防災訓練実施	8	4 名焼死 ・台風 9・10 号の襲来により家屋、田畑浸水 1,135 戸、罹災者 6,487 人	8	・北海道水防訓練行われる(石狩川・夕張川合流点)
38	4	・江別市火災予防条例の改正			10	・しょう紅熱市内に広がる
39	3	・江別市消防団員定員条例改正 100 名とする	3	・緑町アパート物置で子供の火遊びから 4 名焼死	8	・道営大麻団地起工式
	5	・火災保険号(ポンプ車)、日本損害保険協会より寄贈される				
	10	・江別市消防創設 65 周年記念式典			10	・市制 10 周年記念式典
40	3	・江別市消防職員賞じゅつ金条例の制定	9	・台風 23・24 号の襲来により石狩川各支川溢水、氾濫、家屋浸水、田畑冠水		
	4	・美原自衛消防隊結成				
	7	・江別市消防団員定員条例改正 110 名とする ・江別市消防団大麻分団増設、4 分団制				・野幌原始林、森林公園造成着工
	8	・消防団に日本消防協会より竿頭綬を授与される				
41	4	・豊幌自衛消防隊結成	8	・集中豪雨により石狩川支川溢水、家屋浸水、田畑冠水 400ha	1	・道立消防学校完成
	9	・消防署野幌出張所及び消防団野幌分団庁舎新築移転(野幌町 30 番地)			6	・下水道事業着工
					12	・市役所新庁舎高砂町に完成
42	8	・石狩管内水防訓練大会を篠津川で実施			9	・都市等級により江別市は 5 級に指定される
43	7	・救急車 1 台購入、救急業務開始 ・江別警察署と救急事態に際しての相互応援協定を締結	5	・十勝沖地震(震度 4)により家屋一部破損 58 戸	5	・江別市旗を制定
					6	・江別市開基 90 年、市制施行 15 周年記念式典
	10	・消防本部(署)の庁舎新築移転(高砂町 24 番地)跡地に消防署中央出張所を新設 4 出張所制となる ・消防本部庁舎屋上に消防監視用テレビ設置			10	・新石狩大橋完成
					11	・野幌屯田兵村記念館完成
	11	・消防団に北海道知事より表彰旗を授与される				
	12	・消防署大麻出張所、消防団大麻分団庁舎(市出張所庁舎と併設)を新築(大麻中町 26 番地)、4 出張所制				
44	7	・岩見沢市・広島町と消防の相互応援に関する協定の締結	2	・異常降雪により国道 12 号交通渋滞バス、一般車 500 台、約 2,500 人が被害を受ける	1	・市民憲章制定
					11	・江別市火防衛生組合解散
45	4	・篠津自衛消防隊結成	3	・異常降雪により交通渋滞 388 人救出	4	・江別太の一部を東光町と改める
			4	・融雪により内水湛水、床下 63 戸、田畑浸水 300ha		・江別太火防組合解散
			5	・融雪により内水湛水、床上 27 戸、床下 48 戸、田畑浸水 1,078ha、道路冠水 10.5km	8	・中央通り買い物公園実施
46	12	・上江別自衛消防隊結成				
	3	・江別市消防団員定員条例改正 125 名とする ・救急車 1 台、日野医院より寄贈される				
	4	・江別市消防団上江別分団増設、5 分団制			5	・重兵衛渡しし渡船廃止
	6	・消防用無線電話(超短波)新設			9	・榎本公園に対雁 100 年記念

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
	10	・東野幌自衛消防隊結成				碑完成
昭和 46	11	・消防署北部出張所、消防団北部分団庁舎新築移転(緑町東2丁目)			11	・市の花「菊」、市の木「ナナカマド」を制定
	12	・消防署上江別出張所、消防団上江別分団庁舎新築(現上江別1番地25)、5出張所制				
47	4	・八幡自衛消防隊結成			1	・東野幌青少年会館完成
	6	・広報車1台、日本消防協会より寄贈される				
	7	・南空知消防組合と消防の相互応援に関する協定の締結				
	7	・岩見沢地区消防事務組合と消防の相互応援に関する協定の締結	9	・集中豪雨により門水湛水の為床上6戸、畑作被害18,2ha、床下24戸、道路4ヶ所		
	10	・東光自衛消防隊結成				
	11	・消防本部機構改革3課6係制とする				
	12	・石狩北部地区消防事務組合消防の相互応援に関する協定の締結			12	・ゴミ粉碎処理工場運転開始
48	1	・江別市消防本部に救助隊設置			3	・江別終末処理場完成
	5	・野幌森林自衛消防隊結成			6	・西野幌の一部を文京台と改める
	10	・火災保険号、日本損害保険協会より寄贈される				
	10	・豊幌自治会より豊幌消防会館を寄贈される				
49	1	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正する	4	・低気圧の影響により家屋等の全半壊、一部破損	8	・第1回市民まつり実施
	10	・消防本部(署)、江別電業所及び江別警察署間に専用電話を設置			10	・史跡駅通の松の伐採
50	10	・江別市消防団員定員条例改正150名とする	8	・豪雨により石狩川決壊、湛水、各支川溢水床上259戸、田畑浸水906ha	10	・野幌老人憩いの家開設
		・消防団東野幌分団を増設、新築移転(東野幌本町7番地)6分団制となる		・台風6号の襲来により床上241戸、田畑冠水1,649ha、土木被害24ヶ所、死者1名	12	・夜間急病診療所開設
		・消防署東野幌出張所、消防団東野幌分団庁舎新築(東野幌本町7番地)、6出張所制				
		・江別市火災予防条例の全部改正				
51	3	・消防監視用テレビ廃止				
		・江別市消防協力者要綱を定める			11	・石狩大橋架替工事完成
		・広報車、拝野武二氏より寄贈される				
52	3	・江別太自衛消防隊解散	6	・幸町木材店より出火、7棟焼失	5	・米国グレシャム市と姉妹都市提携
	4	・消防本部救助隊を消防署に配置替				
53	2	・消防救急指令装置導入、運用開始			7	・江別市開基100年
	10	・江別消防創設80周年記念式典				・高知県土佐市と友好都市提携
54			10	・台風20号の襲来により門水湛水、床上1戸、床下23戸、田畑浸水130ha	3	・大麻体育館開設
					11	・市街地東光通り東光橋完成
55	3	・救急車(3B型)日本損害保険協会より寄贈される				
	4	・消防ポンプ自動車(CD-I型)織田武雄氏他より寄贈される	4	・上江別に於いて子供の火遊びから2戸1棟焼失、5名焼死		

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 55	7	・指令車(J - 36 型) 拜野武二氏より寄贈される			7	・江別市防災訓練行われる
56	8	・集中豪雨、台風 15 号の災害に際し、市内緑町第 2 自治会長より、感謝状授与とされる	2	・東野幌に於いて住宅 1 棟焼失、3 名焼死	9	・道立総合運動公園が西野幌下学田に設置決定
	11	・集中豪雨、台風 15 号の災害活動により、江別市長から表彰状を授与とされる	8	・集中豪雨により石狩川、各支川溢水氾濫、堤防決壊の為全壊壊 4 戸、床上浸水 440 戸、田畑浸冠水 5,509ha	3	・江別市立病院江別高等看護学院閉院
	12	・集中豪雨、台風 15 号の災害による防災功労として北海道知事より消防本部に防災功労章並びに消防団に竿頭綬を授与とされる		・台風 15 号の襲来により門水湛水、床上浸水 91 戸、田畑冠水 1,805ha	4	・ごみ焼却処理場運転開始
57	2	・ライオンズクラブ国際協会 331 - A 地区より、水害救助用ボートの寄贈を受ける				
	2	・江別市萩ヶ岡に消防待機宿舎を建設				
	3	・消防庁長官より消防本部に防災功労章並びに消防団に竿頭綬を授与とされる	3	・浦河沖地震発生(震度 4)、軽傷 1 名、土木被害 1,000 万円	4	・水道庁舎完成
	8	・緊急給水用ろ水器、日本消防協会より寄贈される(市水道部に配置)			8	・北海道水防訓練行われる(石狩川河畔)
	9	・昭和 56 年集中豪雨、15 号台風の災害による防災功労として、内閣総理大臣より表彰状及び功労賞を授与とされる				
58	5	・日赤江別市地区より救命ボートの寄贈を受ける				
	10	・日本道路公団札幌建設局と、救急業務に関する協定を締結				
		・岩見沢地区消防事務組合と、消防の相互応援に関する協定書の全部改正				
	11	・札幌市、岩見沢市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正			11	・北海道縦貫自動車道、札幌～岩見沢 31.9 キロ開通
59	3	・消防用無線電話基地局の増設、石狩町、石狩北部地区消防事務組合及び南空知地区消防組合と消防の相互応援に関する協定書の全部改正			1	・江別市立病院外来新棟完成
	4	・消防本部(署)の機構改革、本部 3 課 6 係、消防署 7 係 6 出張所			2	・勤労者研修センター完成
	11	・消防署中央出張所、消防団中央分団庁舎新築移転(市内 3 条 1 丁目)			4	・野幌若葉小学校開校
						・大麻高校開校
					7	・北海道水防訓練行われる(石狩川大橋左岸)
						・市制施行 30 周年
60	8	・電源照明用資器材搬送車、日本消防協会より寄贈される			4	・市外局番「011」化
		・水槽付消防ポンプ自動車、日本損害保険協会より寄贈される				
	10	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正				
61	4	・江別市消防団員定員条例改正 175 名			4	・北光小学校開校
	5	・江別市消防団豊幌分団増設、7 分団制	7	・見晴台店舗兼住宅 1 棟焼失、母子 3 名焼死	7	・森林キャンプ場完成
	8	・仮設訓練塔 1 棟を消防訓練場に設置する				

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 61			11	・文京台緑町大学学生食堂新築工事現場火災、焼死2名、負傷者9名	11 12	・J R高砂駅の開業 ・保健センター完成
62 63	3 4	・化学消防ポンプ自動車購入 ・消防署の機構改革6出張所制を3出張所制とする ・江別市消防団員定員条例改正187名 ・消防団副団長の2名制			4 3 5	・文京台小学校開校 ・北海道情報大学着工 ・江別市コミュニティーセンター着工
	6 9	・消防団東部分団増設、8分団制 ・消防庁舎建設準備委員会設置	9	・東野幌町に於いてガス爆発により住宅1棟2戸全壊、半径130mの範囲内の57棟に被害		
平成元	3 4	・消防庁舎建設委員会を設置 ・江別市消防職員定数条例改正102名			4 8 9	・北海道情報大学開学 ・江別市情報図書館オープン ・江別市コミュニティーセンターオープン
	2 4	・江別市消防職員定数条例改正104名 ・消防署の機構改革、副署長制を2課制とする			10 3 6	・第44回国民体育大会開催 ・江別市葬斎場オープン ・第二大麻体育館オープン ・江別市情報図書館と市内中学校の情報オンライン化となる
	3 4	・札幌市、広島町、岩見沢地区(組)、石狩北部地区(組)、及び南空知(組)との消防相互応援協定廃止 ・江別市消防職員定数条例改正105名 ・北海道広域消防相互応援協定締結			10 3 4	・国勢調査 ・北電江別発電所廃所 ・市郷土資料館オープン
	7 8 4 4	・江北地区自衛消防隊結成 ・消防本部庁舎着工 ・女性消防団員10名採用 ・江別市消防職員定数条例改正107名 ・江別市消防団員定員条例改正192名 ・機構改革により、通信指令室、救助隊を設ける			11 2 4	・S C C 国際交流センター完成 ・人口10万人達成 ・道立食品加工研究センターオープン ・ふれあいワークセンターオープン
	8	・女性消防団員5名採用(計15名) ・第21回全国消防救助技術大会出場(千葉市)				
	10 2 3	・消防本部庁舎完成 ・指揮車購入 ・消防本部庁舎新築移転(野幌代々木町80番地)緊急情報システム運用開始			12	・「季節の道」夏のゾーン完成
5	4	・救助工作車、旭川ガス(株)より寄贈される ・江別市消防団員定員条例改正197名			4	・中央中学校開校
	8	・第22回全国消防救助技術大会出場(福岡市)			7 10	・陶芸の里「セラミックアートセンター」着工 ・王子・神崎製紙合併、「新王子製紙」となる
	10	・災害弱者緊急通報システム稼働運用開始				・市役所、第2・第4土曜日完全閉庁開始

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と									
平成5	10	・米国市長会、消防本部庁舎視察 ・女性消防団員7名採用(欠員2名)計20名	7	・石狩川水難事故、中学生男子3名水死											
	11	・第9回全国婦人消防操法大会出場(横浜市) ・消防団副団長3名制					11	・江別市花き栽培技術指導センターオープン							
	6	2					・(社)江別市及び三郡医師会と、高速自動車国道等の救急・救助活動に関する協定書締結								
		3					・はしご付き消防自動車(38m級)購入					4	・江別市ガラス工芸館オープン		
		4					・江別市消防職員定数条例改正111名 ・江別市消防団員定員条例改正200名								
		6					・第46回北海道消防大会開催								
		7					・北海道広域消防相互応援協定の一部改正								
		10					・女性消防団員3名採用、計23名 ・連絡車、防火管理者連絡協議会と危険物安全協会より寄贈される							10	・市制施行40周年を迎える ・人口11万人突破 ・市役所、完全週休2日制スタート
	7	2					・消防ポンプ自動車(CD-)購入し、中央分団に配置				12			・陶芸の里「セラミックアートセンター」オープン ・勤労者総合福祉センターオープン	
		4					・江別市消防職員定数条例改正113名					1	・訪問看護ステーションオープン		
		5					・救急救命士2名誕生					4	・いきいきセンターオープン ・屯田資料館オープン		
		6					・消防署大麻出張所庁舎移転新築着工					10	・国勢調査により人口11万5千人突破 ・野幌グリーンモール完成		
		9					・消防ポンプ自動車(CD-)日本損害保険協会より寄贈される								
		10					・巨大地震・災害対策海外研修視察(消防長参加) ・江別市救急業務高度化推進協議会設立								
	2	・消防署大麻出張所庁舎新築移転(大麻元町192番地3)、業務を開始する					2	・第3回石狩川サミット開催							
	8	4					・消防ポンプ自動車(CD-)を大麻分団に配置する	6	・森林公園行方不明者捜索(トド山口駐車場)			3	・野幌小学校新校舎完成 ・江別高校新校舎完成		
		4					・江別市消防職員定数条例改正115名								
		6					・江別市消防団に北海道消防協会長より表彰旗並びに表彰状授与される							7	・第34回北海道障害者スポーツ大会開催
		10					・江別市消防職員委員会設置される							7	・第45回全道身体障害者福祉大会開催
		12					・高規格救急自動車、(社)日本自動車工業会より寄贈される							12	・市情報公開条例施行
9		・高規格救急自動車運用を開始する	4	・(財)江別市在宅福祉サービス公社事業開始 ・いずみ野小学校開校											
4	・江別市消防職員定数条例改正118名														

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と	
平成9	5	・札幌圏防災関係機関総合防災訓練に参加			4	・知的障害者の入所施設(えべつ朋友荘)開所	
	7	・緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練に参加			10	・えぼあホール(市民文化ホール)・大麻公民館オープン	
	12	・大型水槽車(更新)購入				・「ディサービスセンターあかしや」開所	
	10	1	・救護活動資器材搬送手動車愛称決定「救太くん」			1	・江別市農協創立50周年
		3	・自治体消防50周年記念式典参加			2	・痴呆性老人等支援連絡会議設立
		4	・消防職員定数条例改正 121名				・災害時における郵便局と江別市の協力に関する協定調印
		5	・事務改善検討委員会設立			4	・野幌農協創立50周年
		6	・北海道消防協会札幌地方支部消防総合演習				・岩田政勝氏名誉市民章贈呈される
		7	・全国消防長会北海道支部消防・救急事務研究会			8	・土佐市友好都市20周年記念式典
		9	・災害支援車購入				・人口12万人突破
		10	・江別消防創設100年記念事業				
		10	・携帯電話分散受信方式119番受信運用開始			12	・新「市立総合病院」オープン
	11	2	・高規格救急自動車購入				
		3	・高規格救急自動車2台目運用開始				
		4	・消防職員定数条例改正125名			4	・市長・市議選挙
			・機構改革、消防署の指導課を消防課に、警備課を救急救助課に改める				
			・北海道防災航空隊員派遣				
		6	・119番通報訓練装置、防火管理者連絡協議会と危険物安全協会より寄贈される	7	・道立大麻高校火災	6	・江別市ホームページ開説
		8	・第28回消防救助技術訓練大会出場(横浜市)	9	・台風18号により4,700万円の被害	8	・江別市総合防災訓練行われる
		10	・第84回全国消防長会法制委員会開催				
		12	・水槽付消防ポンプ自動車型更新				
	12	2	・消防団豊幌分団庁舎新築移転			2	・豊幌地区センターオープン
			・江別市消防団に日本消防協会より表彰旗並びに表彰状を授与される				
		3	・有珠山噴火により北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣 述べ62隊143名			3	・資源物の分別収集開始
	4	・江別市消防職員定数条例改正128名			4	・介護保険制度スタート	
		・北海道消防学校教官派遣					
		・消防本部に参事(防災担当)の職を設置					
	7	・高規格救急車移動配備開始					
		・北海道操法訓練大会出場(東野幌分団)					
	10	・江別市消防総合防災訓練			10	・野幌鉄南地区住民票等証明交付窓口開設	
		・小型動力ポンプ積載車(703号車)江別出張所に更新配備			12	・いきいきセンターわかかさオープン	
						・保健センター若草町に移転	

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江別市のできごと	
平成 13	1	・消防力の基準(消防庁告示第 1 号により)改正			2	・ J R 高砂駅新駅舎・歩道橋完成 ・ 5 農協が合併して道央農協誕生	
	4	・江別市消防職員定数条例改正 130 名			3	・江別市立学校給食センター完成 ・新ごみ処理施設建設工事着工	
	9	・小型動力ポンプ積載車(705 号車)野幌出張所に更新配備			7	・江別市防災(水防)訓練行われる	
					8	・北海道林木育種場旧庁舎が文化庁の登録有形文化財に登録される ・中央中学校男子バレーボール部全国大会優勝	
					12	・ J R 大麻駅バリアフリー化工事完成	
	14	4			・北海道消防学校教官派遣	3	・「防災あんしんマップ」全世帯に配布
		6			・石狩川水防公開演習参加(長沼町)	4	・完全学校週 5 日制始まる
						10	・江別河川防災ステーションオープン
						12	・市環境クリーンセンター「くるりん」稼動
	15	2			・高規格救急自動車(3 台目)導入	4	・市長市議選挙
	9	・出光興産(株)北海道製油所ナフサタンク火災に伴う北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣 延べ 3 隊 24 名	5	・特別職等の専用車廃止による多用途車両(低公害車)導入			
	10	・出光興産(株)北海道製油所災害予防対策支援活動に伴う、北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣延べ 8 隊 40 名	8	・土佐市・江別市友好都市提携 25 周年式典 ・全国中学校体育大会水泳競技大会開催			
	11	・全国消防長会北海道支部予防委員会開催					
16	4	・メディカルコントロール体制構築により、救急救命士による包括的指示下での除細動開始	9	・台風 18 号による強風の為軽傷者 5 名、街路樹等の倒木 1,862 本、建物等の一部損壊 190 件、農業被害、被害総額 47,245 万円	3	・江別市中心市街地活性化基本計画策定	
	8	・出光興産(株)北海道製油所ナフサタンク火災活動に対し、消防庁長官より防災功労者表彰を授与される			4	・第 5 次江別市総合計画スタート	
17	4	・江別市他石狩管内の一部消防本部と基地の札幌手稲溪仁会病院間でドクターヘリ暫定共同運用開始			3	・市制施行 50 周年記念事業の一環として、「新江別市史」刊行 ・「江別市地域福祉計画」策定 ・江別の顔づくり事業「都心地区整備基本計画」策定	

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と	
平成 17	12	・(財)日本消防協会の助成を受け、婦人防火クラブ等の民間防火組織の資器材整備の為、AED(自動体外式除細動器)一式を購入。	12	・市内野幌松並町に於いて、住宅1棟焼失、焼死者2名	10	・防災連携消防訓練実施 (大麻沢町 サンゴールドビル)	
					11	・江別市に於いて道内初の「認知症高齢者向けグループホームの短期入所者事業利用特区」で構造改革特区に認定 ・江別市の地域再生計画「『ソーシャル・エンタープライズの拠点・メッカ』づくりを通じた地域活力コミュニティの再生」が地域再生法に基づき認定	
	18	10	・消防顕彰碑消防本部庁舎移設に伴う工事完了 ・緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練参加2名 ・具体的指示下での薬剤投与が可能な救急救命士の運用開始	1 2	・落雪事故多発 死者1名 救急・救助出動総数21件	3	・江別市行政改革大綱見直し
						9	・市民活動センターオープン
	19	6	・江別・野幌・大麻出張所の各タンク車へAED積載配備 ・PA連携本運用開始			12	・江別市・新篠津村合併協議会設置
2	・江別市・新篠津村合併協議開始						
					4	・市長・市議選挙	
					11	・JR野幌駅鉄道高架工事着工 ・野幌駅周辺地区活性化協議会による「野幌駅周辺地区活性化計画(案)」作成	